滿洲日報

豫ての政綱政策實行 改めて發表の要なし
きのふ初閣議で決定

【東京十三日發】政友會は本日政策發表の豫定だつたが閣議の結果政綱政策は豫て公表せるところで今更改めて發表する要なしとの意見一致し何ら聲明せぬことになつた

前內閣の豫算案踏襲

【東京十三日發】政府は明年度豫算案はその獨自の政策により編成換へすべきものだが既に時日切迫しその遑なき爲め已むを得ず左の方針を執ることゝなつた卽ち現內閣は時日なき爲め前內閣の編成せる七年度豫算を基礎としその內歲入の增稅、稅制整理、歲出中の行政整理を削除し歲入不足については起債法を制定し公債に依つて補塡するといふに在る而して右の結果歲入不足激增し赤字公債丈でも一億圓を突破する

犬養內閣の初閣議
昨日午後首相官邸で

【東京十三日發】犬養內閣初閣議は十三日午後四時首相官邸に開會犬養首相の挨拶後高橋藏相は金輸再禁止に關し左の報告をなした

我財界は極度の行詰りを來たし歲入激減計の一大不均衡を招き產業は委靡沈滯し前途好轉の徵認むる能はざるに至れり正貨流失相次いで財界は更に深刻なる打擊を蒙り殊に金利の騰貴金融の梗塞數餘月時局を匡救するには金輸出禁止を行ふを根本政策とせざるを得ずこれ政府が組閣の劈頭金輸出禁止令を發布するに至りたる處なり

かくて金輸禁止令を公布した、次いで別項の決定を行ひたる後政務官の詮衡につき意見を交換したが犬養首相に一任し午後五時半散會した

貴院各方面の期待
顏觸も立派大體成功

【東京十三日發】犬養新內閣成立に對し貴院各方面は相當期待して居る卽ち犬養首相の單獨內閣は思ふ存分政策を實行する爲であつて顏觸れも立派である、犬養首相も最後の御奉公となるであらうが財界は重大時に際し高橋是清氏を起用したのは成功である、たゞ惜むらくは黨員が餘りに少數過ぎるが民政は今や今議會は政友會の政策を靜觀するのが本來であるから特に秕政を行はざる限り來議會は無事であらう

財界方面では悲觀

【東京十三日發】犬養內閣は在野當時の聲明に基き愈々金輸出再禁止をすることゝなつたが、金融界及び產業界に及ぼす影響は極めて一時的のものとされその後に來る反動的不況の深刻さを一般に憂慮し殊に新內閣が何分少數黨內閣の爲め政策遂行上圓滑を缺き從つて政情不安に依る人心の動搖は免れないとて財界では早くも現內閣の前途に對し一抹の不安を抱いてゐる

金輸再禁止を斷行 昨日大藏省令公布
植民地はけふから施行

【東京十三日發】犬養新內閣は十三日親任式擧行後初閣議を開き金輸出再禁止卽時斷行を可決、左記の省令を公布することゝなつた、なほ植民地に對しては十二月十四日より再禁止する筈で大藏省令同樣の意味の法規を公布するまた今回の金輸出再禁止に伴ふ銀の輸出禁止には觸れないことゝなつた

大藏省令第三十六號

金貨幣又は金地金を輸出せんとする者は大藏大臣の許可を受くべし前項の規定に違反する者は三ケ月以內の懲役又は百圓以下の罰金に處す

地金として販賣し又は所有する目的を以て金貨幣を蒐集、鎔解し又は毀損する者の罪亦前項に同じ

附則

本令は公布の日より施行す

【東京十三日發至急報】犬養內閣初閣議にて金輸出禁止令決定午後五時三十分公布さる

經濟界への影響

【東京十三日發】金再禁止の經濟界各方面に及ぼす影響は大要左の如く豫想される

紡績界

再禁止を見越し…紡績界就中大會社は既に再禁止を見越し原棉手當を濟まして居り輸入棉花は六十五萬俵を超えて居るから來年三月迄の所用を充たすに充分從つて再禁止による手持棉花の暴騰による利得は甚大である暫く業界は好景氣に惠まれるが手持ち原棉消化後は原棉輸入に大支障を來し好景氣も一時的に終らう

爲替相場

爲替相場低落は四十弗乃至三十五弗臺の間に暴落せんと傳へらるゝも一面英國金本位停止後流失せる正貨には貿易決濟外のものありこれが投資の途なく弗償の儘所有され居るもの多額なるべく內地金利昂騰の結果爲替相場は意外な狀況をあらはさんとも言はる

農村經濟

諸物價昂騰の急なるに反し農產品價格騰貴は遲々として然も農村貧窮の因たる租稅負擔は少しも輕減されない生糸輸出增加に依る養蠶方面の潤ひもアメリカの不況に全く期待されない

保險界

一般的好景氣に依り契約增加し資產値上り經營有利となり海上保險も荷動き增に伴ひ有利となるであらう

電力界

五大電力の外債償還と支拂は爲替低落に不利となる之等外債總額は三億五千九百萬圓償還利拂年額平均二千八百萬圓を爲替送金する時は五百餘萬圓の損失となろう只電氣需用增に依る餘剩電力十五萬キロが消化し盡せば右の不利は幾分補はれる

製紙界

輸入パルプ騰貴のため五割五歩減產に惱む製紙界は有利となる

製鐵界

印度銑鐵殺到を防ぎ得て內地ストックを刺戟する外社債借入金の負擔輕減に經營は有利となるも消費は增加を期待し得ぬ

燃料界

石炭は輸出促進國內產業活況に有利、石油は輸入に打擊を與へ製品の値上りを來すであらう

製粉界

我小麥輸入高は年約七千餘萬圓で今後輸入原料高となるであらうが一時は手持原料に景氣を見るであらう

海運界

爲替下落に依る海運界收入損一千八百萬圓が除かれ社外船社船とも一息つかんも爲替動搖に依る營業難日本を中心とする國際間物資の流れの減退となりはせぬかが憂慮されてゐる

各省政務次官內定
陸海軍は貴院側から

【東京十三日發】各省政務次官の顏觸は左の如く內定した

外務次官　植原悅二郎
內務次官　松野鶴平
司法次官　岡田忠彥
文部次官　安藤正純
大藏次官　堀切善兵衛
商工次官　山口義一
遞信次官　若宮貞夫
鐵道次官　瀧正雄
拓務次官　中島和久平

なほ陸海軍は貴族院より拔擢すべく交涉中である

今日午後閣議で決定

【東京十三日發】各省政務官は首相の手許一任となり十三日犬養首相の手許で原案を作製、森書記官長、島田法政局長官、久原幹事長三氏手を入れ十四日午前中に全部決定し午後二時より閣議を開き決定任命することゝなつた

無任所大臣
山本、望月兩氏任命か

【東京十三日發】犬養內閣は無任所大臣を設置し政友會の長老で入閣漏れとなつたものをして國政に參與せしめんとして居るその數は一乃至二で山本条太郎、望月圭介兩氏の任命を見る模樣である

山本氏內定
武藤氏にも交涉

【東京十三日發】政府は山本条太郎氏を無任所大臣として奏請するに內定更に武藤山治氏にも交涉の…

山本氏應諾

【東京十三日發】犬養新首相は愈々無任所大臣を設置するに決意し山本条太郎氏に交涉の結果同意を得た

正貨の國內兌換停止に決定
緊急勅令案けふ決定

【東京十三日發】政府は正貨の國內兌換停止を行ふに決し明十四日閣議に兌換停止緊急勅令案を附議決定の上至急公布することゝなつた

正金の現送中止されん

【東京十三日發】井上前藏相は置土產として、日銀と協議の上正金に對し近く三千萬圓の現送をなさしめるに決定し辭職したが政友內閣は兌換準備六億圓主義を主張し若し三千萬圓を現送すれば殘り四億八千萬圓となるので現送中止をなさしめる方針である然しこれを中止すれば爲替解合不能となるのと觀られ正金は少くとも六百萬圓乃至一千萬圓の損失を蒙ることとなる模樣である

現送確定

【東京十三日發】高橋新藏相は深井日銀副總裁を官邸に招致し正金の正貨現送三千萬圓の豫定分につきその措置方を協議の結果豫定通り現送することゝなつた

金輸再禁止と米財界の觀測

【ニューヨーク十二日發】日本の金輸出再禁止の影響は目下米財界の議論の中心となつてゐるが當業者の觀測によると圓下落による生糸の輸入は有利にはならうが之がため消費が增加するとは思はれない原綿市場は圓爲替不利のため日本の購買力は減退するであらう若干の不安を懷いてゐる、一方ウォール街の立場から云へば株式債券市場には大して影響は與へないであらうとの觀測をなしてゐる

新大臣方針を語る

高橋藏相談

【東京十三日發】新藏相高橋是清翁は親任式後左の如く語る

日銀の兌換停止はこの際是非必要である、明日からでも調査し緊急勅令を出すつもりだ現內閣は再禁止したがその將來に就いては新平貨で行くか舊平貨に回復するか乃至は平貨をその儘にして置くかそれは今後の爲替市場の成行を見た上で充分考へる爲替の騰落は極力人爲策を避ける、豫算は議會の開會が迫つてゐるので已むを得ない點の他前內閣の豫算案を踏襲、現內閣の政策は次の豫算から計上する他はない赤字補塡方法は事務當局の說明を聞き明日からでも研究しよう

秦拓相の談

【東京十三日發】秦新拓相は左の如く語つた

拓務行政に關する抱負經綸と云つても事務引繼ぎを受けて研究して見なければ只今何とも云へない、よしどんな理想抱負を述べても先立つものは金で今日のやうな赤字時代には却々困難だ、滿蒙問題は植民地行政の重要な問題であるから今日かの滿洲事件の善後措置を如何に講ずるかと云ふ事は拓務省としても大いに考へなければならぬことだ、最近拓務省廢止の聲が高かつたので可なり各方面に惡影響を與へてゐることであらうと思ふ差し當り海外移民問題も渡航費等の關係に於て相當の減少を見てゐるであらうが移民事業は我國人口食糧問題から云つても決して等閑に附し得ぬ出來る丈けこれを獎勵せねばならぬ、何れ其の中着々研究を進め拓務行政の上に一新生命を開き度いと思ふ

荒木新陸相の談

【東京十三日發】荒木新陸相は十三日午前幡ケ谷の自邸に於て左の如く所信を披瀝した

日本軍は今や特別の精神と希望を持たねばならぬ、日本軍は單に戰ひに臨む許りでなく公道の平和を確保する軍隊でなければならぬ、今度の我が軍の行動は毅然として他國軍隊と混同されてはならぬ、斯くて先輩の充分なる援助と國民全體の眞劍なる協力と指示とを乞ふ右精神の發揚に努め度い

錦州軍別働隊と交戰
巨流河鐵橋上流地帶に於いて
我軍に一名の戰死者

十三日午後零時四十分頃遼河守備隊より河川偵察のため將校以下五名を派遣し巨流河鐵橋上流約三キロの地點にさしかゝるや突然遼河左岸部落より敵の別働隊七十餘名現はれ拳銃をもつて射擊したのでこれに應戰したところ監旗堡子部落から射擊を受けた、この報に接した巨流河部隊より步兵一個小隊と機關銃一個小隊を派遣し監旗堡子を占領した、敵は奉天街道を東に向ひ退却したが我が損害は戰死者二名負傷者一名を出した、敵の損害調査中【奉天電話】

戰死傷者氏名

十三日遼河上流にて敵の別働隊と交戰した際の戰死者の氏名左の如し【奉天電話】

戰死者　步兵第五聯隊上等兵太田勘作、同一等兵川原仁太郎
負傷者　同一等兵小杉繁

近く地方長官の大異動を見ん
豫想される復活組

【東京十三日發】新內閣成立と共に內務本省、地方長官、地方次長級に大異動あるべく既に內務次官警保局長警視總監の後任は決定しその他の異動は目下中橋內相、河原次官、森岡警保局長の手で鋭意詮衡中である、地方長官又は本省局長へ復活するもの次の如し

元北海道長官澤田牛麿、元京都知事大海原重義、元大阪知事力石雄一郎、元長野縣知事千葉了、元愛知縣知事小幡豐治、元福島知事加勢清種、元岩手知事飯尾藤次郎、元廣島知事岸本正雄、元香川知事元田敏雄、元熊本知事齋藤宗宜、元千葉知事宮脇梅吉、元靜岡知事長谷川久一、元德島知事山下謙一、元高知知事大島破竹郎、元大分知事久米成夫、元福井知事小濱淨鑛、元香川內務部長南波杢三郎、元和歌山知事友部泉藏、元栃木知事別府總太郎、元警視廳官房主事大久保留次郎、元復興局整理部長田中廣太郎、元三重部長芝辻一郎、元山梨部長福榮俊太郎、元群馬部長双川喜一、元千葉部長鈴木茂、元岐阜部長前田慎吾、元福島部長伊藤昌庸、元岩手部長中島萬平、元愛媛部長齋藤俊平、元大分部長兼子悌次、元長崎部長宮本貞三郎、元青森部長川村貞四郎、元山形部長木下義介、元埼玉部長長井喜太夫、元神奈川警察部長豐島長吉、元栃木部長中屋重治、元富山部長松本三郎、元熊本部長永野清、元警保局高等課長村地信夫、元朝鮮總督府圖書課長三橋孝一郎

今日中に決定か

【東京十三日發】政友內閣出現の結果內務省地方長官に大更迭が行はれる事となり明日中に決定される筈であるが移動範圍は知事三十名に達しこれに附隨し部長級の大更迭が行はれる筈である

犬養首相
青山御所に伺候

【東京十三日發】犬養新首相は親任式後午後三時四十分青山御所に伺候 皇太后陛下の御機嫌を奉伺し親任の御禮を言上した

新舊首相の事務引繼ぎ

【東京十三日發】若槻前首相、川崎前書記官長、林前秘書官は十三日午後四時犬養新首相の首相官邸に入るを待つて犬養、若槻、森、川崎諸氏の間に事務の引繼ぎをなし叮嚀なる祝辭を述べ犬養新首相の謝辭があつて若槻前首相は同四時十分辭去した

政友會議員總會
犬養新首相より挨拶

【東京十三日發】政友會は我黨政府組織後第一回の議員總會は十三日午後六時より本部に開會犬養首相以下各相黨員百五十餘名出席し犬養新首相は

今後我等は多年の主張を實行せねばならぬ目下經濟財政の危機に直面し高橋前總裁を煩はすは相濟まぬ次第であるが時局には代えられず懇請した處快諾せられたるは感謝に堪えぬ

と挨拶し望月顧問より

明るき立派な政治を布き不安を一掃され度い

と激勵して六時十分散會した

閣議決定人事
翰長以下決定

【東京十三日發】閣議決定人事

任內閣書記官長（一等特に親任官の待遇を賜ふ）　森恪
任法制局長官（一等特に親任官の待遇を賜ふ）　島田俊雄
任警視總監（一等）　長延連
任內務次官（一等）　河原田稼吉
任警保局長（一等）　森岡二朗

依願免本官（各通）
內閣書記官長　川崎卓吉
法制局長官　齋藤隆夫
警視總監　高橋守雄
內務次官　次田大三郎
警保局長　岡正雄

南安保兩大將 軍事參議官に

【東京十三日發】新內閣親任式後左の如く發令された

補軍事參議官（各通）
陸軍大將　南次郎
海軍大將　安保清種

一路邁進しやう
犬養內閣成立に就き 宇垣朝鮮總督語る

【京城特電十三日發】犬養新內閣成立に就き宇垣總督は十三日往訪の記者に左の如く語つた

憲政の常道から觀れば政友會に大命が降下したのは當然なことで軍部が政友內閣に反感を抱いてゐる云々なんか問題でなかろう、僕も犬養總裁の軍縮に對する意見を知つてゐるが至極穩健なものだ、且つまた犬養氏は鄉黨の先輩で政界における百戰練磨の士であり政爭を超越し政黨に引摺られることなく一路この難局打開に進まるゝことゝ思ふし自分もまたそれを願つてゐる單獨となると安達氏の今後は何だが妙なものとなりその成行が面白いだらうが彼も憂國の士で考へれば氣の毒だ、新內閣が出來ても朝鮮には大した影響はないが招電があれば僕も東上せねばなるまい、今井田總監が安達系だから更るだらうといふのは杞憂で總監は宇垣系だヨ

山道幹事長
責を感じ辭任

【東京十三日發】山道民政黨幹事長は協力內閣問題につき責を感じ十三日若槻總裁に辭表を提出した若槻總裁はこれを慰留せるも結局辭任を認めん

農林次官、山林局長辭表提出

【東京十三日發】農林次官松村眞一郎氏、山林局長平熊友明氏は何れも十三日辭表を提出した

脫黨組を慰撫

【東京十三日發】安達、富田、中野三氏の脫黨屆は若槻總裁も事茲に至らば已むを得ずとして受理するに決した、なほ黨內には相當責任論の聲が有り又安達派少壯議員簡牛、岡野、三浦、杉浦、風見、田中（養）由谷氏等は既に安達氏に倣ひ離黨屆を提出したが黨幹部及安達氏も之を慰撫してゐる

滿蒙委員會立消えとならう
林奉天總領事歸任談

上京中の林奉天總領事は十三日午後一時安奉線で森島、森村、柳井各領事、兒玉前代議士、立川警察署長の出迎えを受け歸任、驛貴賓室で語る

內閣の總辭職は東京を立つ日（十日）午後二時から空氣が動搖してゐたが後小康を得たので、安心してゐると車中で報告に接した外務省では次官も知らぬ程だつた、芳澤大使が後任外相に擬せられてゐることも今聞くのが始めてだ、滿蒙委員會は外務省が發案したものでないから立消えとなろう、內閣の更迭で皆一變される、轉任問題は方々で聞かされたが今何とも言へない新內閣で多少の動きはあるものと思はれる【奉天電話】

川越總領事
奉天駐在を任命

【青島十二日發】去る三十日附歸朝を命ぜられた川越青島總領事は來る二十四日當地出發の大連汽船長春丸で家族同伴大連經由で歸國の途につくことゝなつた、歸京と共に奉天駐在任命の發令ある模樣である

園公興津着

【興津十三日發】西園寺公は十三日午後一時五十四分興津着坐漁莊に歸つた

蔣介石氏下野を決行 けふ愈々通電を發出
支那本土の政情に大動搖の兆
張學良の失脚も迫る

【北平來電】に依れば蔣介石は十二日學良に通電を發したがその內容は次の如くである

四圍の關係上、特に對廣東問題對日問題、對學生問題等頗る重要なる諸問題に當面してこれ以上自分が現位置に在ることは益々時局を紛糾に導くため最早國民政府主席及び行政院長の要職に留まる意思無し、余の下野後一切の

善後處置 は更に電報を以て詳報する、あらゆる印璽は既に悉く引渡した、本電と同時に各省に對して同意味の通電を發しておいた、若し廣東派にして强硬に余に反對するなら余は軍權のすべてを放棄して斷然外遊し時局到來を待つ、現下の國難に鑑み北方の時局を支持すべく自重せられ度し

また上海來電に依れば十二日蔣介石は汪精衛氏の手を經て孫科以下廣東代表に對して十四日附を以て下野通電を發すべき通告を爲してゐる、これがため汪精衛氏は直に右の要旨を廣東の中央會議に通知するとともに速かに廣東派委員の北上を促した、そして廣東派が北上した曉においては上海において

和平會議 を再開する運びとなるべくその日程は十二月二十七日と云はれてゐる、この過渡期において南京政府は林森をして臨時主席を代行させる模樣である、以上の如く支那本土の政情は今や大いに動搖の兆あり蔣介石の下野聲明に依つて人心動搖を來し いよ〳〵下野實現に依り廣東派の北上も急テンポを以て進むべく學良の失脚も數日の間に迫れる觀あり、しかし蔣介石が先づ政權を放棄すると聲明しながら軍權の放棄を澁つてゐるのは最も注目を要する點で恐らく彼は一時南京を去つて河南に赴くか或は鄕里奉化に政權を避けて雌伏しその間最近提携の兆ある

汪精衛と 結合せんと

いふ妙策に出づることがあつても之により中支那は勿論北支那の支柱たる學良の衰勢は如何ともすることが出來ないであらう、そして段祺瑞、孫傳芳などの首領と韓復榘、王樹常並に山西の閻錫山陝西の舊馮國祥系の各派とが聯衡して北支那に政府を樹立し以て支那本土を導き北伐前の姿に還元するであらう、斯くして外御內空の國民黨の三民革命は見事にその醜態を暴露するであらう【奉天電話】

上海でも下野決定說

【上海十三日發】信ずべき支那側の情報に依れば蔣介石氏は十四日下野決行に決した、然し軍職は辭めぬと

熙洽氏通電を發出
李振聲氏等の僞政府派に對し新政權に協力を求む

吉林政府主席熙洽氏は十一日ハルビンに蟠居し別に假政府を僭稱する李振聲、丁超、張作舟に歸順を求めしこと既報の通りであるが省民に對し左の意味の通電を發した

（前略）余が菲才の身を以て一身を犧牲にし時局收拾に當れるに、眞相を明らかにせざる者は閻譯逡巡し越權行爲をなすあり縣府稅捐局は省令に叛き送金をなさず軍官、將卒中軍餉を私消し地方を搾取、擾亂するものあり吉林省政を破壞せしめ、外交を益々難境に陷れしむ、眞に愛國愛家、愛地の者はこゝ茲に出でぬのである、余は元これらの人々と何等の恩怨なし、この吉林省危急の際彼等が翻然悔悟し無意義の策謀を止め內政、外交の順調なる新興政權に協力せんことを求むるほか他意なし【奉天電話】

吉林各軍續々歸順

ハルビン來電によれば楡樹に在つて張作舟の指揮を受けてゐた第六百七十團長劉寶麟はその部下を率ゐて脫出し吉林の熙洽氏に歸順せんと欲し下九臺附近を南下中であるまた舊長春駐屯第三十三旅團第六百六十團長馬錫麟は最近熙洽氏に服して警備第三旅を編成中であるなほ久しく伊通、磐石方面で熙洽氏の入吉勸誘に應ぜなかつた元吉長警備司令第二十三旅長李桂林は去る六日突然入吉し熙洽氏に會見歸順の意を表してゐると【奉天電話】

東北軍第廿旅法庫門部隊と合併

康平にありと傳へられし東北軍步兵第二十旅の一團はその後の調査に依れば康平附近より法庫門に進出した事變前の八面城駐屯部隊と合併せるもの〻如く、這は前線部隊の司令官が錦州政府を瞞着し自己の兵數を事實より多く見せ軍餉を實數以上にせしめんとしたゝめで各隊彼我兵員を融通しあふのであると【奉天電話】

山海關方面に共產黨策動

【天津十三日發】山海關方面の共產黨は地下運動を開始し學生運動と連絡し支那赤化を實行せんとし先づ蔣張等の軍閥反對及び日本帝國主義打倒を目的に進む計畫らしい

わが軍縮隨員中の異彩
＝ジユネーヴへ行く三名の下士＝

明年二月ジユネーヴに於いて開かれる國際聯盟の軍縮會議に派遣される全權並に隨員については數日前發表されたが海軍側隨員中には各鎭守府から選拔されて行く三名の下士官が異彩を放つてゐる、三名は約一ケ月前から霞ケ浦海相官邸に出仕して事務見習に從事中であり十四日橫濱出帆の諏訪丸に便乘し全權團と同行してジユネーヴへ乘り込む筈＝寫眞は海相官邸にて撮した三人、向つて右から篠原力藏（一等主計兵曹佐世保）村田福松（海軍一等兵曹吳鎭守府）小川登（一等機關兵曹橫須賀）

奉天を中心に通信網設置
遞信局の移轉問題

遞信局の奉天移轉問題は各種の事情により必然的のものであるが、櫻井局長は矢島電話、高崎電信係長と共に來奉、今後の具體案に就き協議中である、それによれば前提として電信、電話の中央機關を奉天へ移し、內容を充實し積極的な奉天中心の通信網を設置するものと見られ、局長の滯奉は永久性を帶びてゐるが、櫻井局長は語る

旅大の事業は事變以來奉天へ移り、通信機關も當然さうなつた、遞信局の移轉はすぐ實現できないが、電信、電話は奉天へ來ることとならう【奉天電話】

局子街駐屯の迫擊砲兵逃走

【間島特電十三日發】十二日夜十一時局子街駐屯迫擊砲兵四十名逃走、そのうち十五六名は追跡した保警隊のため連れ戾されたが殘餘は行方不明で延吉警備司令は狼狽八方に手配中、原因については數說あるも敦化東方における滿鐵社員射殺事件に對する日本側の報復出兵說に恐怖したゝめといふ【奉天電話】

蒙旗會議開催

滿蒙獨立自由國組織に關する東北四省並に呼倫貝爾特別區首腦會議の近く奉天に開催さるること既報の通りであるが蒙古民族はこれに先立內蒙四旗のほか熱河、察哈爾、綏遠三省の蒙旗を加へたる蒙旗會議開催、蒙古族自治の根本を確立具體案を以て奉天會議に出席の筈だと【奉天電話】

榮臻の逆宣傳

十日榮臻は學良に對し日本軍は二千名より成る救國軍を編成して錦州攻擊を準備しつゝありとの虛僞の報告をなしてゐるが右は自ら多數の別働隊を編成しつゝあつて之を隱蔽せんとする逆宣傳に過ぎない【奉天電話】

瞿秋白逮捕さる
中國共產黨の大立物

支那共產黨の最も舊い先覺であり且つ指導理論の權威として名聲嘖々たりし瞿秋白が十月末フランス租界のかくれ家で逮捕され、支那側へ引渡された事件は、フランス當局も支那當局も亦共產黨方面でも之を嚴秘に附して發表せないため、未だ世間には公に知られてゐないけれども、筆者の調査する所によると、最早動かすべからざる事實であることが判つた、捕はるに至つた原因は、羅綺園、潘閭友等の裏切連が密告した爲めであるらしいが支那官憲に引渡されて以來、その生命が安全であるかは杳として不明である

◇

瞿秋白は日本の某大學出身で、支那の思想啓蒙時代から陳獨秀に亞ぐ有名な人物であつた、されば支那共產黨の初期以來、彼は常に中央指導部の重要地位を占め、昨年八月李立三失敗の後は、李の後をついで中央最高指導者に擧げられた、併し理論家である彼は、政治的實際工作には適せず、本年一月の第四次大會に際し、その李立三主義に對する調和的態度を指摘され、無情的に指導的地位から除かれてしまつた、爾來彼は中央工作員と云ふ無任所の空名だけを止め黨員中からも殆ど忘れられかけてゐた、一說によると日和主義者として除名されそうだつたとも云はれてゐた、共產黨方面が之を黨員に發表せないのは發表の價値なしと認めるからだそうだが、革命の英雄も、こうなると末路は哀れなものである

◇

本年は一面確に支那共產黨の厄年であり、上海丈けでも數百人の黨員が擧げられてゐる、六月二十二日支那共產黨の主席向忠發が逮捕され、直に極刑に處せられたことは尙一般の記憶に新なる所であり

これより先、六月十五日太平洋沿岸諸國の勞働運動に强力な指導を與へてゐた太平洋勞働組合書記ヌーラン夫妻が逮捕され目下尙南京に監禁中であることは、あまりに有名なことだ、併し一面に於ては赤化運動は空前の成功を收めてゐる、江西紅軍の勝利、各地ソウエート區の發展、ソウエート代表大會の召集乃至ソウエート中央政府の樹立等、その力を强め、勢ひを廣めつゝあることは爭はれぬ事實である【上海にて日森生】

人事

△坪井善明氏（步兵第三十聯隊長）遺族代表として十三日市內各方面を歷訪挨拶した

大觀小觀

舞臺は一轉した、協力內閣の夢フッ飛んで、政友の單獨內閣出現、いつぽうの爭ひは竟に漁夫の利となつた▲協力內閣といつても元より私議であつた、大權事項は勿論私議では左右出來ない▲そこで大命、犬養氏に降下した以上、犬養氏がその主宰する政友の單獨內閣を作りあげたとて、表面非難さるべき筋合ひは毫もない▲而もたゞ一ツ、犬養內閣出現に際して不愉快な事實は所謂富田、久原兩氏の密約問題▲眞相は知らずその結果に於ては「安達派が一杯喰はされた」「政友會が一杯喰はせた」といふ印象を世間に與へて居る▲由來政治家は噓を吐くもの、約束を守るようでは政治家の資格なし、などよくいはれるがこれは恐らく極端な皮肉であり、比喩であらう▲富田、久原兩氏の密約なるものも果して安達一派對政友會の「固き約束」と解していゝか何うか詮索の餘地はあらう▲又「久原一人を殺しさへすれば」或は「自分一人が初めから犧牲になる覺悟だつた」といふやうな場合があつたか何うかも餘りに想像に過ぎる詮議かも知れぬ▲然し何れにしても餘り愉快でない印象を與へたことだけは間違ひない▲いやそれよりも協力內閣ならず、少數黨の單獨內閣でこの多難なる時局の收拾が出來るか何うか、それが大問題だ▲事實安達派が裏切られたとすれば安達派は政友內閣を助けまい、それかといつて今日議會の解散も然う容易に出來るわけはない、そこに新內閣の惱みあり▲一方民政黨も亦、安達氏旣に去つたとはいへ、その隱然たる勢力なほ黨內にあり、政權なき若槻總裁の威望が果して何時まで續くか▲政界の實情はなほ混沌、その安定は未だ到底望むべくもあらず▲「雪あとの道危なげに步み行く＝雅道句子」

第一線の滿鐵社員 (6)
喫煙の暇なく机を焦がす
驛の電話室に殘る思ひ出話
八日朝洮南にて　五百旗頭佐一

七日午後十時卅分洮南東站に着く、事變勃發の九月十九日長春行の列車で行を共にした滿鐵々道部の遠藤參事をこゝに見出し氏の心からのもてなしを受けた、事務所に着いた時は夜の十一時に近かつたが、まだ電燈は赤々と點され遠藤參事以下全員の元氣な活動姿を見る、噫、當時の忙しさは何處を訪れても淚なくして聞けない話ばかりであるがそれ等數知れぬ美談の內の一つを紹介しやう

◇

皇軍のチチハル入城と同時に洮昂鐵路に派遣された人々が困つたことは同鐵路の保線設備の不完全さで、そのまゝの方法では不定期な運轉列車衝突の危險が多分に殘されてゐるのであつた、このまゝでは軍事輸送の安全を期し難いことが解つた、一同は直に全線に亘つて通信設備を施すことになつたしかもその當時滿鐵からの通信設備方面の派遣員中電信試驗方は僅か二名にすぎなかつたが、この二人は他の派遣員と協力して徹宵通信線の設備につとめた結果、遂に材料、設備共に極度に不完全であつたこの方面の鐵道に完全な通信網を張り終はせた、この成功あつて始めてチチハル入城の第○師團がその引揚に際し何等の不安もなく安全に原駐地に引揚げることが出來たのである

◇

いや今になれば笑ひ話なんですが驛の電信室での話ですよ、その當時の忙しさは煙草一本を喫ふ暇は勿論ないのですが、そうなると喫ひたいのが人情でしてね無意識に一本を口につけるんですれ、然し口につけるとすぐ仕事、一寸煙草を机に置いて電話を聞いたり處置をやる、そして仕事の濟んだ頃には煙草はすつかり消へてゐてその無殘な燒跡が黑く一寸以上も机の上に殘るんです、これが度重なる中に到頭時局が落つくまでに室の机を眞黑にしてしまひましたよ

◇

鄭家屯の宇佐川氏、洮南の遠藤氏、この二人は共に記者に喜ばしげに語つたのであつた

「總攻擊の最中不眠不休の活動でよくも現業員が斃れなかつたものだ、然しそれにも增して嬉しかつたことは一週間以上の徹夜の活動でも一回の列車事故も起さなかつたことですよ、全く氣持が緊張してゐる時は偉いものですね」

◇

今洮南の現業員の舍宿に肺炎に近い狀態で病に臥してゐる現業員がゐるその人がそれ程までに健康を害してゐるとは同僚の誰もが氣附かなかつたのだ「可愛想ですよ皆の元氣を傷けてはと思つて自分で病を僕等に隱して働いたのですよ」とその友はしんみりと語つた

八相
投書歡迎　五十行以內

元氣なき中學生
杞人

◇滿洲日報社主催にて舉行された護國祈願祭は實に大連滿都の赤誠をあつめてあの盛大を呈したが、たゞ當日不滿にたえなかつたのは中學生に潑剌たる元氣のなかつたことである。

◇當日行進に加はつた中等學生には生氣に枯れて若人の無邪氣さなく、恰も屠所に行く羊の如く頭をうな垂れて、その間に將來の日本は我々の双肩にありといふ誇らしさは見られなかつた、辛うじて義務教育を終へたばかりの一年生において既に老成せるが如きかの感があつた。

◇これに引き比べて女學生には無邪氣さ活潑さ明かさが滿面にひいてはその隊伍にあふれてゐた因習の打破、女性の解放、女性の黎明等、彼等の前途には輝かしいものばかりで充ち〳〵てゐて、知らず知らずのうちにこれがその心境にも反映してゐるのかも知れない。これに反して中學生の心境には上級校への入學難、卒業後の就職難、就職後の不況等、陰鬱なものばかり充滿してゐてかくも慘めな姿を我々の面前に展開してゐるのかも知れない。

◇これはこれ等の子弟を教育する教育者に一考を煩はさればならぬ問題だと思ふ、中學生が我々の前を過ぐるとき、ジメ〳〵した重苦るしさを感ずるほか、何等青年らしさ透明さを認められないといふことには、勿論社會の罪もあるが、訓育の罪もあるやうに思はれる。

◇中學生には女學生に比較して行軍規律はあるかも知れないが、我々の中學生に求めんとするところは軍隊における行軍規律ではなく、延びんとする彼等の人格を死滅せしめざる範圍內の規律である。

作者は語る
近藤經一氏曰く

…映畫女優！

映畫女優といふものが、日本に生れ出てから、十幾年かの歲月が經つた。もう日本にも、彼女等の眞の生活——映畫女優といふもののもつ、あらゆる華かさと、華かさの蔭にかくされた苦しみや、怒りや、嘆きや、悲しみやを描いた小說が現はれてもいゝ時分だらうと思ふ。そして私は、私自身がその小說を書くのに適してゐるかどうかは分らないけれども、ともかくも私の今日まで相當多く見、且つ聞いたところの彼女等の生活を骨子として、こゝに一つ日本にかける最初の『映畫女優』を描いてみようといふ大望を起した次第である。

…さういふ大望とともに、この小說は、また、私が講談社の雜誌に書く最初の長篇小說であるので私は今までの、どんな小說を書き始めるときにも感じたことのなかつた緊張と努力とをもつて稿を起してゐる。

…もし、此の私の努力と緊張とを買つて下さるなら、今までの私の小說を讀んで來て下さつた方は勿論、今までの私の小說を一つも讀んで下さらなかつた方も、これだけは是非讀んでいたゞきたいものと、お願ひ申したいのである。

（富士新年號から揭載の『映畫女優』はとても面白い讀物である。）

夫の出征を勵まし正裝して自殺
大阪第三十七聯隊の井上中尉夫人

【大阪十三日發】大阪第四師團滿洲出動隊は十三日大阪驛發出發したが、第三十七聯隊第二大隊第五中隊井上淸一中尉（二九）の夫人千代子（二一）は**出征する夫に後顧の憂ひを殘さぬやう正裝して短刀で右頸動脈を切斷自殺した、**夫人は中尉宛「後顧の憂ひなくお國のため御盡力して下さい」と云ふ意味の遺書を殘して居り全く出征する夫に後顧の憂ひなく奉公の誠を盡させるため自殺したもので多大の感動を與へてゐる

年賀狀で―滿洲事情を內地人に知らす
特別取扱は廿日から

年の瀨は慌しく押し迫つて今年も餘す處十有餘日となつた、今年の年賀狀は日支事變のため國民注視の的となつた滿洲に對し內地人の認識を新にすべく例年に比し著るしく多量に差出されるものと見られ、遞信局では今からこれが對策を講じつゝあるがその差出し方について當局は左の如く語つてゐる

年賀狀は十二月二十日から二十九日まで各郵便局で實施する特別の取扱方法により差出すのが最も便利であり且つ安全であるそれは年賀狀は一月一日に出したとすると二日以後でなければ受取人の手に入らないからである、又年末に普通の方法で出したとすると中には都合よく元旦に送達されるものもあるが二日以後に配達されたり時には年內に配達される如き奇觀を呈するものも少くない、然るに特別取扱により差出す年賀狀は之に翌年一月一日最初の日附印を押捺したる上豫め之を配達局へ送付して置き配達局では一月一日を待つて元旦早々屠蘇に陶然となつて居る名宛人へ送達するから名宛人は快くこれを受領出來る同じく年賀狀を出すものなら總て最も效果的で最も便利で且つ安全なこの特別取扱を利用される事を希望する、なほ遠方宛の年賀狀は遞送に相當時日を要するから一月元旦の配達を希望される方は特別取扱が始まると一日も早く出される事を望む、それから年賀狀をポストに投入される場合は若しバラバラに散亂すると普通の郵便物に混入して年內に配達される虞れがあるから「年賀郵便」と書いた紙札を乘せた上、丈夫な紙撚等を十字にかけシッカリ縛つて頂きたい當局では年賀郵便に關する注意書と年賀郵便用附札とを兼ねたビラ等八萬枚を調製中であつたが本月十一日スッカリ出來上つたので近日中郵便局から各方面へ配布する、御希望の方は郵便局へ申出て頂き度い、なほ特別取扱となす年賀郵便は左の三種で料金完納のものに限るが關東州外に在る軍人から差出す年賀狀は無料でも差支へない

一、書狀（有封無封何れも宜しい）
二、葉書
三、名刺を入れた開封の郵便物（第四種）此の名刺には謹賀新年その他四字以內の慣用辭句を記載しても差支へない

御下賜の眞綿
千葉大尉捧持して一昨日安東着來滿

陸軍省副官陸軍砲兵大尉千葉茂樹氏は皇后陛下御下賜になる軍隊慰問品の眞綿を捧持し十二日午前六時四十五分發列車にて安東通過北行したが車中語る

御下賜の眞綿は奧地方面出征軍人一名當り二百匁位になるでせう、誠に國母陛下の御仁慈は畏き極みです、內地方面では時局突發以來國民よりの慰問金、慰問品は續々と送られ陸軍省に於ては之等を第一官房に於て取扱つてゐますが莫大な額にのぼつてゐます、これに伴つて陸軍省では軍人の遺族にこれを別けてやりたいと思つてゐますが名目が軍隊慰問で送られるのでどうする事も出來ず現在では遺族慰問品として送附される樣宣傳に努めてゐる仕末です【安東電話】

御下賜の繃帶
十二日旅順着

皇后陛下御下賜の繃帶百二十人分は十二日午後十時四十分旅順驛着列車にて家原二等軍醫正捧持着旅直に衛戍病院に到着矢澤院長恭しく拜受の上十三日傷兵一同に對し有難き御思召の程を傳達した

金州農事試驗場の產卵成績

金州農事試驗場種禽部で本年三月七日孵化飼育し來つたロードアイランドレッド種十羽の產卵成績は極めて優秀にして同年十一月十六日から本年同日までの滿一ヶ年間に一羽平均二百二箇、最高三百一箇といふ滿洲最初の優秀なるレコードを示し養鷄家の喫驚をかつてゐる、勿論白色レグホーンの優秀なことは已に一般に認められてゐるがロードレッドでこの如き成績は稀で內地でも曾て栃木縣種禽場で三百三十五福岡同三百三十六のレコードがある普通は年二百箇であると

營口護國祈願祭
昨日盛大に擧行さる

營口全市民の熱誠をこめたる護國祈願祭は十三日午前十時から營口神社において第〇〇聯隊、在鄕軍人會、靑年聯盟、町內會、小學校生徒參列の下に莊嚴に行はれた、福島神職の祝詞奏上、參列軍隊の捧銃あり、終つて直に示威行進に移り營口神社を出で、南本街に出で地方事務所前を左に折れて蓬萊街に出で花園街より忠魂碑前に到り一分間默禱をなし地方事務所長の解散の辭あり、天皇陛下の萬歲を三唱し解散した、市中は各戶に國旗及び軒燈を揭げ到るところ宣傳ビラを貼附け氣勢を揚げ各町內會は會旗を先頭に押立て、各々國旗を手に行進歌を高唱しつゝ市中を練り歩いた【營口電話】

滿電の除雪電車
試驗の結果素晴しい成績

「世界に類なし」と滿電自慢の除雪電車は今度の大雪を使つて十三日午後敷島町の車庫內で實地試驗を行つたが成績は上々、五百人の人夫に代つて一晩中に全線の除雪が完全に出來るといふ、小川技師の發案にかゝるもので大きなブラシ二個が五十馬力のモーターで廻轉し線路面の雪をはねとばす構造で二丈餘の白煙をたてつゝ前進するさまは、なかなかの壯觀である（寫眞は十三日午後敷島車庫でうつす）

本紙の夕刊を賣つて少年少女が獻金する

今回の滿洲事變に刺戟された遼東ホテル喫茶部の女給さん達が隔日のお休みを利用して「滿洲日報」の夕刊を賣りその純益を献金したいと申込んで來たので本社ではこれを快よく承諾したが、毎日百部位づゝ賣つてその金を全部封筒に入れ本社に屆けてゐる、ところが時局は小さい國民達の頭にも強く響いて奧地にある兵隊さん達に献金しやうと決心した朝日小學校六年生の稻葉士郎、井口良顯、園木謙彦三君が十日から同じやうに一人二十部づつを持つて街頭に立ち「滿洲日報」夕刊を賣つてゐる

二十位持つてゐてもすぐ賣れてしまひますよ、寒くなんかないよ、外套を着てるんだもの、外套を着てゐても寒いだらうつて？それだつたらこの雪の降つてゐる時兵隊さん達はどうするの

と夕刊を受取るといつも活潑に飛び出して行く、雪の降るこんな寒い日でも休まず放課後になるとすぐ本社の玄關に元氣な顏を現はしてゐる【寫眞は朝日小學校の三君】

武門血笑記
下村悅夫作　工藤義正挿畫
十九日附夕刊から連載

作者の言葉

古いものが行詰つた後には必ずそれに取つて代るべき新らしいものが猛烈な勢ひを以て現出展開する。その大轉換期に臨んだ人間の態度や生き方！これは大きな興味であり問題であらればならぬ。

そこで私は今からそれに就いて、明治維新の風雲を孕んだ幕末といふ大革命大變化期の舞臺を借りて、武士階級に屬する三人の若者を登場させ、彼らがその大轉換期に臨んで如何なる態度をとり、如何なる生き方をしたかを書いて見ようと思ふ。即ち、この「武門血笑記」一篇である。

而も、この大きな興味と大きな問題！これは、幕末といふ遠い過去の話だけではなく、今以て生々しい現實性を有つてゐる問題であり興味である――とも考へられる。御愛讀を祈る次第である【寫眞は下村悅夫氏】

軍人慰問琵琶會
天候の激變に拘らず終始拍手を以て終了

臨寒零下三十餘度、朔風身を刺す曠野に出動中の將士の勞苦や察するにあまりあり、このときにあたり聊かなりとも出動軍人慰問のために献金いたしたいとの溫かい誠意から大連愛吟會同人主催となり本社後援の下に十二、三の兩夜滿日講堂に於て出動軍人慰問琵琶演奏大會が開催された、初日來俄然天候の激變に聽衆の出足を遮つたが、昨夜は同好者と後援者によつて相當な來聽があつた、出演者は何れも得意のプロを出し殊に曲目も時局に因んだもの多く、プログラムの編成も聽衆に倦怠せしめないように各流を挾んであつたために終始拍手を以て終り、第一夜は十一時、昨夜は十時半出演者並に關係者の記念撮影をなして無事散會した

鮮人から獻金

貔子窩管內居住鮮人金光眞外二十一名は十二日貔子窩民政署長を通じ關東軍司令部留守部に對し金十五圓五十錢を献金方申出た

エヂソン翁とモロー氏引き續き働いてゐる話
英の大科學者ロ氏の發表

【ロンドン發】近代英國の生んだ世界的科學者で且つ心靈學の大家として著名なサー・オリヴアー・ロッヂ氏が靈感術や心靈現象に特殊の興味をもつ人々の間に非常な勢力を有することは周知の事實であるが最近逝いた大科學者トーマス・エヂソン翁及びリンデイ大佐の岳父たる上院議員故ドワイト・モロー氏が

◇彼等の 死後引續き事業に努力してゐる旨を發表して一般のセンセーションを起した「近世靈氣學概論」を著したほどの科學的頭腦の持主たるロッヂ氏が極めて眞面目に死後の生活について語るので世界の科學者達はいづれも驚異の眼をみはつてゐるといふ、彼の說くところはザット左の通りである

「エヂソン翁やモロー氏の如き偉大なる精神の持主はその死後に於ても心靈的に人類を助けるやうな活動を繼續するに相違ないのである。併しモロー氏の

◇仕事は 政治家だけに地上の人間の思想の上に作用することが大分樂であると思ふ。これに反してエヂソン翁は主として物體を取扱ふのだから精神的事業のやうに他界から働きかけることは困難に相違ない。併しエヂソン翁は人類の幸福に對し非常なる熱意を有する人物であるから萬難を排して下界の人間と接觸を持つことであらう」

ところで記者は「他界から現世の人間に對し如何なる方法で働きかけることが出來るか」と質問したがこれに對しロッヂ氏の返事は次の如くである

「死亡者は肉體を失つてもその經驗や性格を彼の世に持つて行く、彼等が如何なる方法により

◇活動を 繼續するかといふことは說明することは困難だが兎に角心靈的交感作用により連絡を持ち得ることを斷言して憚らない」

ヌルミ選手の心臟普通人の約三倍
スポーツ醫家の研究

【ベルリン發】スポーツ醫學の大家ヴヰクトル・ゴットハイネル博士はフインランドの韋駄天ヌルミ選手の心臟並に肺臟のX光線寫眞を撮影し種々研究の結果次の如き興味ある發表を公けにしてゐる

ヌルミ選手の心臟は普通人の心臟の約三倍の大きさである、そしてそれは異常に強大な活力で活動してゐるが、何分非常に多量の容積を必要とするので呼吸の際橫隔膜で押し上げられ約九十度回轉するといふ工合である

これを他の有名な陸上競技選手達と比較して見るに他の選手達の心臟はすべて普通であつてヌルミ選手の心臟だけが並外れて偉大であり正に科學上の一興味を提供するものである、これは普通の狀態ではこれ程大きな心臟は必ず何等か病的狀態を呈してゐるものと診斷される所である

今回の實驗寫眞はヌルミ選手が初めて醫學的實驗を許諾したもので頗る貴重な學術材料とされてゐる

十三日朝の犬養邸
降る雪を眺めて疲れもなく朗か
家人の嬉し相な迷惑振り

【東京十三日發】新閣僚の顏合せが濟んで一同記念撮影したのが十三日午前四時半頃、新閣僚を送り出した犬養氏夫妻は遂に一睡もせず家の子郎黨が客が去つても依然賑かにごつた返して夫人等は「こう忙しくてはねむれません」とうれしさうな迷惑振だつた、あけかけた空は漸り出し同八時頃からはチラチラ雪となる、硝子越にひらひらと降る雪をながめる犬養總裁の顏には疲れも見えぬ、八時前荒木中將、同九時過ぎ大角大將の來訪あり、これで閣員の穴は全部埋まつた、名簿捧呈は午前九時、この間犬養總理の參內準備整ひ同九時四十三分自動車を持たぬ犬養さん見すぼらしい雇自動車に身を乘せて袱紗包の名簿を鷲攫みにして宮中に向つた、約一時間の後歸邸するや望月圭介、元田肇翁らが冬のいでたちで來邸、訪客の間をぬつて御祝品が屆けられる、かつぎ込まれる四斗樽、氣の早い紅白の鏡餅などげにとるべきは天下なりけりの感が深い

全滿中等學校學生雄辯會

大連基督教青年會主催第廿三回全滿中等學校聯合學生雄辯會は十三日午後一時より敷島町青年會館講堂にて開催されたが參加校は安東中學、旅順一中、育成、大連一中同二中の五校で審査の結果左の三名が入賞者となつた

一等　大連二中　笹川茂君
二等　大連一中　小松武彦君
三等　安東中學　小川義直君

坪井聯隊長講演會

坪井歩兵第三十聯隊長の實戰講演會は既報の如く十三日午後六時半より滿鐵協和會館にて開かれたが日曜のこととてはあり定刻前より多數の聽衆詰めかけ坪井大佐は約二時間に亘り大興方面の戰鬪よりチチハル入城までの皇軍の奮戰振りを述べ滿堂の聽衆を感動せしめ終つて吉川電通支局長の時局談あり盛會裡に同八時廿分散會した

長春滿鐵醫院避難民に施療

戰禍を逃れ長春に集まつた支那人朝鮮人の內には貧困は素より疾病に惱むもの多きに依り滿鐵では十一月十一日より十二月十日迄一ヶ月滿鐵長春醫院の醫師三名、看護婦三名、藥劑師一名、事務員一名を長春城內支那側陸軍醫院に派し施療を行つた處鮮人男四百五十二名、女二百三名、支那人男一千四百一名、女四百五十三名計二千六百九名の患者あり何れも其の仁慈に感謝してゐる【長春電話】

歸鮮避難鮮人續々安東通過

奧地方面よりの避難鮮農は既報の如く毎日二三十名安東を通過歸鮮してゐる、其の內の大部分は安東に下車し安東朝鮮人會に收容されてゐるが益々寒氣嚴しくなり安東朝鮮人會でも毛布其他を購入して萬全を期してゐるが一般市民よりも最近續々と慰問品等の送附あり鮮人會に於ても非常に感謝してゐるが十一日市內二番通二丁目三番地洗布業杉澤信太郎氏は現在收容中の避難民に對し慰問品として支那饅頭及餃子二百餘個を寄贈する處あり且つ自宅用浴場を解放し避難民を全部入浴せしむる等奇特の行爲は避難民は勿論在安同胞より非常に感謝されてゐる【安東電話】

傷病兵を慰問
大連中學生徒

大連第一中學校生徒十三名及び大連女學校代表五十名は十三日午前九時十分着列車にて來旅直に衛戍病院に到り矢澤院長に面接の後各戰傷者に對し親く慰問の辭を述べ心盡しの慰問品を贈呈し勇士一同大に感激した

鐵砲打ち檢擧
旅順を荒し廻る

數日前から旅順市內各戶に亘り同縣人の故を以て金品を惠んで貰ひたいと俗に「鐵砲打ち」と稱する不良の徒が三人各々金錢を強要するので當局では物色中十二日夕刻某所に於て二名を檢束したが取調べの結果いづれも自白の上二十三圓の現金を所持してゐた尙警察ではかくの如き者の訪問の際は體好く拒絶し尙聞かざる時は直に最寄派出所又は本署へ通報されたいと

故井手氏追悼會

【東京十三日發】東亞同文會では十五日午後二時から築地本願寺で熊本縣選出元代議士、同會理事井手三郎氏の追悼會を行ふが氏は東亞同文會の創立に參加し日清日露の戰役に貢獻をなした、上海で漢字新聞上海日報を發行して社主となり後に滿韓歐米を漫遊した、後年同社を辭して鄕里に靜養中十一月十六日逝去したものである

安樂椅子

今回の滿洲事變に對する小國民の關心、そして暴戾な支那兵及び酷寒と戰ふ皇軍兵士に對する彼等の思ひやりが如何に泪ぐましいものであるかは幾多の美談が雄辯にこれを物語つて居る。

……◇……

昨報、遼東ホテル喫茶部の女給サン達やそれに刺戟されたのではないが朝日小學校の六年生三君が夕刊を賣つての献金などはまさにその實例、一兩日來の吹雪や寒氣にもめげず小さい奮鬪をつゞけて居る雄々しさを見よ

……◇……

また嚢に本紙に報じた彌生高女の一年生が學校のお晝休みを利用して社員俱樂部で靴磨をしての慰問金集めの如きは最初三人の有志が申合せて先生にも內證で始めたのを奇特な行爲といふので新聞に發表したのだが、さあ大變！全校生徒がわれもくと先生に願ひ出て來たので始末に困つたのが先生達「その行ひは美しいがこんなに多くては」と已むを得ず中止さして仕舞つた。

……◇……

例へ一日であつても自發的これら小國民達の感激的行爲とその眞心は尊い、平和の女神が訪れて來た後もいろくな美談として殘るであらう（カットは營口驛の記念スタンプ）

滿日各地版

各方面に滲み出た　この麗はしい誠意

國のために兵隊さんのために　涙を誘ふ美擧の數々

【開原】開原日の出寫眞館主廣瀨笒敬氏の妻女ヨシ子さんは五日數年間種々辛苦の貯金から三十圓を引出し一部は主人の名をもつて軍事費に獻金しその他は守備隊警察官憲兵隊消防隊等に慰問品代さして寄贈し六日夜開原驛に一泊した第五大隊の兵士に菓子を寄贈した

◇

【開原】開原消防隊は廣瀨ヨシ子さんより寄贈された慰問金一封を其儀後援會に提出し軍事費に獻金した

◇

【金州】九日正午本社金州支局に……

十貫を寄贈した

◇

【營口】營口の藝酌婦は十日公休日の觀劇辨當料を節約して時局の爲め活動さる丶軍隊、警察、憲兵隊犒勞の爲一名一圓、料理屋組合より金十圓計百圓を贈呈することゝし地方事務所に取次方を願出たるにより同事務所では其芳志を諒さし直に其意向に從ひそれぐ\贈呈の手續きを執つたが奇特の行爲さして稱讃されて居る

◇

【安東】既報奧地方面に出動の忠……

大和小學校生徒の街頭進出新聞賣は非常な好成績を擧げ可憐なる少年が街頭に於て「奧地出征中の軍隊慰問金の一部にするのですから新聞を一部買つて下さい」さの言葉は愛國心のほとばしる國民をして立止まらせ次からぐ\さ賣捌かれ第一回、第二回さ新聞もたりない程の有樣を呈し少年も張合があるさ非常に喜んでゐる、尚此の可憐な少年は左の諸君である
●三年廣瀨信男●五年林司原次郎、柳村堅志、高見秀吉、森川義雄●六年吉勝一美、的崎滿安島村明、小濱力、林友美

內地の小學生が　鮮人達に救濟金

奉天總領事館へ依賴

『隊からの通報を　村民一同に報告』

鞍山第三中隊の手紙に　兵士の家庭からの感謝狀

【鞍山】鞍山の獨立守備隊第三中隊では去る九月十八日より十一月二十日に至る間の同中隊の行動を詳細に同中隊兵士の家庭に通報せし處家庭に於ては交通なき爲め消息不明の處右詳報に接し非常に感謝し全兵員の家庭から百八十餘枚の感謝狀が到着したが、味岡中隊長は我が中隊兵士の家庭より陸續さして到着する感謝狀に對し

我が子の賞められるかの樣に喜ぶ

感謝狀の內容を詳細に語つたが或村に於ては村民多數を氏神樣の境內に集め詳報を報告したさか或は實母危篤の狀態にあるが之を通知して國家の爲め忠義の心を鈍らせてはならぬさ只中隊長まで通知し置くから時變解決後知らせて貰ひたい等さいつて來たものあり尚岡山縣備中國早島町豐島春二氏は成田不動明王の御守札を二十餘年肌身離さず持つてゐたを贈呈し尚不動明王の御砂を中隊長に贈呈し之を所持して居れば必ず戰勝し敵彈に斃れない……妻子のことは

氣に掛けず

……

全滿日本人特別委員會

【奉天】全滿日本人特別委員會は十一日午後ヤマトホテルで開催され曩に代表大會で決議された諸案件につき協議した結果上京委員派遣の件は政局の安定を待つて上京せしめることになりその他滿洲統治に最高機關設置要望の件はこの際政治外交軍事等一切の全權を統轄する所管都督の設置方を要望することになり滿洲政策更新委員會に在滿代表參加要望の件は一時保留し時機を見て審議に決定、日本保護の下に新政權を建設するの件は自治指導委員會にその意圖を十分聽取した上再議に附することゝなり同夜八時散會した

安東市民大會

【安東】十日全滿一齊に開催された時局市民大會に呼應した安東時局市民大會も安東劇場に於て午後六時から開會されたが場內立錐の餘地なき程の盛況にして定刻時間の關係上矢崎少佐の講演を先にし伊藤辰藏氏開會の挨拶に次で多田地方事務所長の同少佐の紹介あり矢崎少佐登壇して軍の意見でなく個人の私見ださ前提し日本さ滿洲の關係即ち日本は進展上資源地さして將又國防上から見ても滿蒙を有ち滿蒙さ提携する必要ありさ說き起し三年間に亘る經驗したさころを語り十八日夜北大營、南嶺、寬城子、嫩江及び大興等の戰鬪における彼我の比較並に馬賊狀況、國際聯盟さ事變關係、軍部の強硬態度その他約一時間に亘る大講演……

商議代表歸奉

【奉天】日本商議代表滿洲慰問使は沿線各地の慰問を終へ十一日再び來奉したが一行は交々語る
滿洲の事情は新聞その他で大體の事は知つてゐたが當地に來て見てなほ治安維持の必要を痛切に感じたどうしても民心が安定しなければ滿洲經濟は勿論日滿……

滿鐵消費組合は　經濟發展を阻害

撤廢運動の理由

【奉天】奉天商店協會では滿鐵消費組合並に關東廳購買組合撤廢案を決議し滿鐵總裁、軍司令官、關東長官に對し夫々その決議文を手交したがこの消費組合撤廢につき奉天商店協會側の理由さするさころは
一、滿鐵社員消費組合の存在は滿蒙における我經濟發展を阻害するものなり
一、滿鐵社員消費組合の存在は常に滿鐵社員さ一般商民さの反目を誘發し邦人の共存共榮的發展を阻害するものなり
一、滿鐵社員消費組合の存在は滿蒙における經濟組織を根本的に破壞するものなり
一、時勢の轉換は滿鐵社員消費組合の存在意義を消滅せり
一、滿鐵會社自體の繁榮上滿鐵社員消費組合の存在は一大矛盾を生ずるものなり

關東長官慰問

【遼陽】塚本關東長官は十……後一時半から遼陽衞戍病院入院中の傷病兵を慰問午後……十分發急行で北行した

管內會長會議

普蘭店

普蘭店管內會長會議は十一……九時半から警察署講堂に於て……

明春の旅順消防出初式は一……午前七時消防屯所に集合……の點檢、署長の檢閱あり同……り昭和園前廣場に於て高さ……の模擬家屋に對し消火演習……たる後市中を練る事さ決定

◇

旅順馬車組合長の選擧は十……後四時から組合事務所に於て……の結果十一票の最高點にて……治郎氏就任した

旅順市參事會

大石橋聯合婦人會發會式

南山神社參拜

三等車の避難華人達に　わが無名兵士の心やり

捜した時には既に姿は見えず

大祥子一派　三勝さ合流

遼西の馬賊團

軍馬を犒ふ

小學生の慰問

警察官慰安會

旅順

獻金者

兎耳驚目

軍警の慰安會

鞍山

義士討入記念

撫順

守備隊慰安會

奉天

地委親睦會

長春

施療班の活動

約塲氏の寄附

沿線往來

炭都雜信

冷笑

曙の鐘

倉田潮　作
河野想多　畫

新年俳句川柳募集

滿洲日報社

大連　JQAK

慰問金

滿洲野に武勳輝やく われ等の勇士歸へる

遺骨百八體と傷病兵四十四名 けふはるびん丸で

朔北の曠野、昂々溪、江橋、大興、新立屯、靑崗子各所を點々と盡忠の鮮血で彩り護國の鬼と化した故川野輜重兵少佐、板倉歩兵少佐をはじめとし百八名の勇士の遺骨、並びに各地の戰鬪において名譽の負傷をなした傷病兵中後藤曹長以下四十四名は十三日出帆はるびん丸で大連埠頭を埋めつくす市民の熱誠な見送りのうちを內地に向つた

市民の心を打つた痛ましい遺族の姿 埠頭で莊嚴な慰靈祭

昨日までの雪模樣はカラリと晴れたがまだ何處やらにうすらつめたいものを含んでゐる、遺骨は午前八時戰友或は同縣出身在鄕軍人の手で靜かに祭場に當てられた埠頭待合所に安置される、次々に白木の箱に收められた勇士の遺骨が通るがその度に祭場につめかけた市民のまなこに悲しみの色が深くたれこめる、式は神式をもつて始められ修祓降神の儀が型の如く行はれ齋主の祝詞が終るや小川市長立つて祭文を朗讀する、靜かな空氣があの廣く區切られた祭場を壓し襟を正し帽を脫した市民は一樣に嚴肅極まりなき靜寂さに身動き一つしない、かくて市長、遺族、民政署長、滿鐵總裁と次々に玉串を奉奠、弔辭を朗讀したが、殊に痛切に市民の心を打つたのは遺族の禮拜で故板倉少佐の遺兒靖之君敦子孃子兩令孃、故岡村一等主計正英子未亡人が當歲の英子孃をいだきつゝ悲しみの禮拜の姿さては故井上大尉の遺兒亮一君亮二君弘三君が可愛い兩手を合掌した樣子故水口一等主計キミ未亡人が可憐な志計夫君の手をひいての禮拜の姿恐らく市民にとつて忘れられない情景であらう最後に坪井第三十聯隊長立つて遺族を代表し挨拶を述べ午前九時半再び森本陸軍運輸所長松原第二埠頭長等先導のもとにはるびん丸中甲板にしつらへた祭壇に運ばれた

第三十聯隊遺骨 昨夜旅順出發

歩兵第三十聯隊故井上大尉他二十八勇士の遺骨は十二日懷しき駐箚地老頭山麓を離れ遺族戰友に護られ同日午後一時三十分發旅順驛發

悲しくも盛大な けさの見送 埠頭を埋め一萬八千

遺骨を送る埠頭は岸壁を學生女學生團體にベランダ屋上を一般市民に占められ身動き出來ない有樣だその數約一萬八千、在鄕軍人町內旗、團體旗のはためきも悲ひなしか悲しげだ定刻十時船は國の鎭めの吹奏に送られて內地に向つた、この遺骨護衛の重任を擔つた酒井豐吉大尉は語る

自分も大興の戰鬪に加はりましたし自分の中隊のものも四名許り

この白木の箱に收まつて歸國

悲しみに埋つた埠頭

丸に移される我勇士の遺骨(三)內田滿鐵總裁の弔辭(四)はるびん丸で送還された傷病兵

寫眞(一)見送りの大連市民(二)はるびん

廣島衛戍病院へ 同船離滿した傷病兵

北滿各地に轉戰名譽の負傷を受けた傷病兵中後藤軍曹以下四十四名は一等軍醫太田氏以下に護られて勇士の遺骨と共に十三日出帆はるびん丸にて廣島衛戍病院に向つたが午前八時構內迄乘り入れた自動車から降され大連病院看護婦連有志の奇特な努力により其失はれた片手、不自由な片足、さては顏面の貫通銃創にそれぞ〳〵いたましい姿をはるびん丸に乘船する白衣の患者兵となり乍も軍靴と軍帽だけ

列車にて原隊高田に向け出發したこの日前日來の降雨粉々として寒威骨を刺す如き寒を冒して神在旅官民各團體學生婦人合し約三千餘名は驛頭を埋め各町團體旗のはためきむせぶが如く特別一等展望車の靈柩車には大連迄見送りの榎本中佐、板倉大尉、在旅各宗僧侶、市民を代表して陰山助役を始め原隊迄赴く川島曹長以下二名の兵卒同乘込み上ぐる胸の默禮の中に徐々離旅發車發の遺族一同痛しさには一しほの哀愁をそゝり發車に際して榎本中佐より一場の挨拶があつた

重傷兵 貴州丸では 十五日出發

輕傷兵四十四名は十三日出帆はるびん丸にて內地に向つたが殘餘の小河原中佐以下三十餘名は十四日貴州丸にて出發の筈のところ一日延期十五日午前十時出帆に變更された、なほ同日還送される小河原中佐以下の傷病兵はいづれも重傷患者のみで一路宇品に向ふもので市民の熱誠な見送りを切望する

するものもあるので一入感慨深いものがあります、あゝやつて遺品のうちに軍刀が油紙で包まれて靈前に祭られてゐるのを見ると胸が一杯になります、自分は神戶まで送り出迎への留守隊の手に引渡すつもりですが護衛中は間違ひの無い事を祈つてゐます、最後にこの澤山の市民の見送りを感謝します

はしつかり手離さない「動いちやいけませんよ、しばらくの辛抱ですわ」大連醫院の看護婦さん達のやさしい慰めの言葉が美しく病室を縫つてゐる、出帆にのぞみ太田軍醫は語る

今日送る一行はどちらかと云ふと輕い方で門司で別の船に乘せて廣島の衛戍病院に入院させるのです、なほ殘りの患者は十五日の貴州丸で直接宇品に向ふ豫定になつてゐます、最後に盛んな市民の御見舞御見送りに對しては患者一同感激してゐますからくれぐ〳〵市民一般によろしく

かくて傷病兵一同はお互に肩を借し手を執り合つて埠頭を埋めつくした市民の見送りに頭を下げ感謝して乍感慨深い滿洲の地を離れた

お守袋を兵隊さんに贈る 旅順第一小學の女生徒が 約二百個をつくり

中へ納めてゐるので旅順第一小學校の女生徒一同は早速御母さんや姉さんから小切れを貰つて縱二寸橫三寸の守袋を作りそれに綴をつけて約二百個を取敢ず旅順衛戍病院收容中の戰傷將士へ贈つたが、兵隊さん達もこの眞心こめたこの上もない贈り物にスッカリ感激して大喜びであつた

內地その他各方面から出動軍隊に贈つて來た武運長久の御守さんは素晴らしい數に上つて軍部ではそれ〴〵適當に各將士へ分配したが受取つた兵隊さん達もこの有難い御守りを入れる物迄用意がして無かつたためいづれも手帳や蟇口の

入江たか子

子爵令孃と生れ血と淚の奮鬪によつて、今日の名聲をかち得た入江たか子孃の奇しき半生物語には何人も感激せざる者なし、見よ!講談俱樂部新年號。

出動軍人の家族慰問 軍人後援會

大連軍人後援會の委員長辛島民政署長外佐藤至誠氏、石井大連、鉞島水上、三浦小崗子、久下沼沙河口各警察署長の委員は十三日午前十時遺骨見送り後大連市內沙河口小崗子より目下奧地に派遣されてゐる出動軍人十八名の家庭を訪問し懇なる慰問をなした

交驩放送大成功 けふラヂオ祭

【東京十三日發】本日のマルコニー記念世界十數ケ國ラヂオ交驩放送は日本時間午前六時より開始されたが各地放送明瞭に聽取され大成功を收めた

衛研所長死去 十四日に葬儀

滿鐵衛生研究所長土谷欽一郎氏は肺結核のため約二ケ月前より大連醫院に入院加療中の處藥石効なく十三日午前十一時逝去した、行年四十一、葬儀は十四日午後一時より天神町常安寺に於て執行の筈土谷氏は大正十三年滿鐵に入社翌年衛生研究所に轉じ本年十月所長に榮進したものである、昨年春チブス、赤痢の豫防錠の研究を完成して豫防注射代りに錠劑を服用せしめる等貢獻する所多大なるものがあり非常に惜しまれてゐる

彌生高女生「やよひ」を寄贈

大連彌生高等女學校では目下酷寒の奧地でわが同胞保護のため活躍しつゝある出征軍隊並に警官慰問のため同校機關雜誌「やよひ」を時局特輯號として生徒及び同窓生その他有志の寄稿になる滿蒙時局問題のみを掲載せる特別號を發行し出征軍警傷病兵に寄贈するさ

百米背泳で極東新記錄

【マニラ十二日發】本日ゴリザール記念プールで行はれたオール臺灣(日本)對オールフリッピン對抗水泳競技會で臺灣の松村選手は百米突の背泳で一分十四秒の新極東記錄を樹立した

相生氏一代記出版

福昌公司創設者故相生由太郎氏の三回忌に當り福昌公司互敬會より相生氏一代記の出版を企て本年三月より編纂してゐたがこの程漸く完成し來る二十五日頃上梓する筈一代記は「滿洲と相生由太郎」と題し頭山滿翁の題辭、朝倉文夫氏の裝幀になり千六百部に亘る大部のものであるが內容は明治三十八年以後の滿洲經濟界發展の動向を中心させる滿洲經濟史とも觀らるべきものである、なほ相生家では來年一月三日の三回忌當日に之を各知己へ配布するさ

瓦斯會社奉仕

南滿瓦斯會社では例年の如く十日から十五日まで各需要家を訪問して瓦斯七輪その他破損箇所の修繕乃至は取付をなして需要家への奉仕をなしつゝあるが、これがため係社員五十名は早朝より日沒まで各方面に一齊出動してゐる、なほ十六日から十七日まで七輪アルミニユーム鍋、瓦斯器具等の廉賣を行ふさ

今日の滿日講堂

午後六時より第二回出兵軍人慰問の各流出演の琵琶演奏大會を開催するが會費は金五十錢で收入金は關東軍司令部に獻金、なほ會券は會場にても取扱ひ多數の來聽を希望する、主催大連愛吟會同人

天氣豫報

南西の風 晴一時曇 十四日

各地濕度

	十三日午前十一時	十二日最低
大連	零下二、六	零下一三、三
旅順	同〇、八	同一二、〇
營口	同八、八	同二〇、〇
奉天	同一一、六	同二〇、六
長春	同一六、三	同二四、八

暗流阿修羅館 (271)

生田蝶介

挿畫　藤井耕達

傾く大樹（六）

（この曲者が）と思つた。

尾張屋敷から來たものが、尾張屋敷の代表者のやうに思はれてゐる新左衛門を知らない道理がないが、客は別に驚いた風も見せなかつた。そして、

「いや、さう思はれるのは無理はない。これにはいろ／＼と事情のあることゝ。それよりも前に、新左衛門殿にお目にかゝりたいのでござる」

「たとへ、どのやうな御事情がござらうとも、拙者に解しかねる」

「その御容子では、お身は、どうやら新左衛門殿では無いやうでござる。新左衛門殿は御留守かな」

「留守でござるが、もう、いまにも戻つてくるかと待つてゐたところでござる」

「それでは、待つて居りませうか」

「それはご勝手ぢやが、新左衛門に逢つてどう仕様となさるのかな」

「それは、お身には云はれませぬ。してお身はどなたでござるか」

「拙者は佐々木周太郎といふ旗本の片割れでござるが、貴殿は？」

「私／＼仔細あつて、いまのところ名は明かされませぬ」

「拙者に名をきいておいて、自分の名を明かさぬといふのは無禮でござらう」

「成程、お言葉通りでござる。が新左衛門殿がお戻りになれば、いやでもひとりでに判り申す。何卒いま暫くお待ち下されたい」

「拙者は取るに足らぬ故、そのやうに云はれるのであらう。よろしい、では強つて訊きますまい」

「さうさられると困る。が、私の名を云つたところで、恐らくご存じないであらう」

「それでは訊くまい。拙者はこれから鴨撃ちに出てゆく、ご免下されえ」

「鴨撃ち。それはお樂しみでござる、一緒にお伴れ下されぬか」

「貴殿は新左衛門をお待ちになつた方がよいではござらぬか」

「いや、何時お戻りあるかわからぬものを、こゝでお待ちしてゐるよりは鴨撃ちのお伴の方がよささうでござる」

「なら、ついておいでなされ」

周太郎は仕度をして出かけた。客はそのあとについて出かけた。二人の姿が、芒の中にがさがさと隠れていつた。

雪は次第に降り加はつて來た。それから半時とは經たなかつた山村新左衛門が、旅の姿のまゝで戻つて來た。

裾を、はたはたと擦つて、上ると、幾日も明けておいた家を、今更らしく見廻して、着物を改めると

「周太郎も、何處かへ行つたものと見える」

と云ひながら爐のそばにあぐらをかき、長い火箸でかき廻したが

「お、火がある。つい今まで居たのだな」

榾を次ぎ足して、爐は赤々と燃えはじめた。

「あゝ寒かつた」

身體があたゝまると、疲れが出たものか、ついうとうとしてゐた。

「御免！」

障子の外の聲である。

新左衛門は、かつと瞳を見開いた。

「御免！」

新左衛門は立ちあがつた。そして帶を締め正し、襟を正した。

「御免、お不在でござるか」

「いや、在宅でござる」

と、さつと障子をあけた。

キネマと演藝

三二年度のスター（四）　東活その他

尾上菊太郎外數名のスターが大衆文藝映畫その他に行つてしまつた東活撮影所は全く新陣容を立直して新なる活氣に充ちてゐる時代劇は阿部九州男が「閉影双刃録」を完成後山口組で「命の笠墓座」を撮り、その他目覺ましい活躍ぶりで新入社の嵐菊嶹も第一回主演ものとして「若殿行狀記」に着手した現代劇では「天眼通」で川田二郎、福原直正等が動き武村新は今更でないが今後より一層買り出しに努めると、赤澤キネマには片岡壽美藏が「阿波の鳴門」でお目見得して明年こそ馬力をかけることであらう大衆文藝映畫は尾上菊太郎が愈々光を放つて出るであらうし新入社の夕川美沙子も亦ものにならう、河合には藝妓出の河合喜美子がゐるこれ等はきせずして三二年度に輝き乗出すが果して榮冠は何人の手にかち得られるか

東活實演隊　各地日程　大日活は元旦から四日まで

東活現代劇部武村新、南光明、東愛久義、岡田靜江、大内純子、宮城直枝ら男女優十三名の實演「出征夜話」は既報の如く大日活の正月興行第一週に上演するが、その後各方面との交渉の結果、一行の實演日程は元旦から四日まで大連（大日活）五、六兩日旅順（昭和園）八、九兩日長春（演藝館）十一、二日の三日間奉天（奉天館）十三、四兩日撫順（黎明シネマ）と確定した

本日から開演　大劇の家庭劇

十一日開演の豫定であつた大連劇

日活現代劇脚本部合作の原作により阿部豐監督が製作したジヤツク好みの現代劇作品で林田宏壽、小杉勇、高津慶子、濱口富士子、入江たか子、夏川靜江ら賑やかなキヤストである【次週帝國館上映】

東活月極上映　奉天長春撫順

東活映畫は從來九州支社より出張員の手を經て配給されつゝあつたが、今回出張員が引揚げ大日活館主長次郎吉氏と九州支社と直接取引をなし、長氏の手により明春正月から奉天（奉天館）長春（演藝館）撫順（黎明シネマ）に月極め配給されることゝなり、プロは大日活落ちを上映すると

噂話

大日活が正月プロに組んだ阪妻の「牢獄の花嫁」と新興キネマの「酒は涙か溜息か」▲兩方とも内地で續映されてゐるので長館主、今からすつかり氣をよくしてゐる▲あとは東活の實演隊さ許り大いに馬力をかけ第一週に上演と決り第二週を「牢獄の花嫁」と「酒は涙か溜息か」となし第三週は「右門廿番手柄」とするらしい▲帝國館は二本立ではどうも物足らないといふので中野館主夫人が關西支店と交渉の結果、新春から三本立プロとした旨、日活大連出張所に會社から入電があつたとのこと▲中央館はいよ／＼蘇生國を提出し檢査が始まつたから豫定通り年内に「青春圖繪」と「さんど笠」で開館興行をやり▲第二週は正月興行に入る準備が整ひ、館名は正式には既報の如く中央映畫館と確定した

流石は日本一

何が安い面白いといつて『キング』新年號に優るものなし、思ひ切り大奮發の□大附録つき、堂々八百頁の大冊、僅か六十錢で非常な人氣だ。

本社特選　新棋戰（其十）

平香交平手番　七段△溝呂木光治　六段▲山北孫三郎

【圖は四二銀迄の局面】△溝呂木氏「持駒」ナシ　▲山北氏「持駒」銀歩歩歩

△七五銀　▲九三角
△六五桂　▲七五角
△七六銀　▲八五飛
△同角　▲七五飛
△同銀　▲三八角

【土居八段講評】▲溝呂木君は敢闘力を失ひ次第に悲境に陷つた此局面を何んとかして挽回しやうとの意志の下に譜の如く七五角と切り、而して八五飛と浮いたのは最後の一策である。

【萩原六段解説】山北氏の七五銀は益々角の利きを消す爲だが、飛車の横利きを以て九七角頭を守つてゐるし、敵の九五歩の攻めを消した安全な指手であるが、形勢不利と見て持久戰になる々悲境に陷る故決戰に出たと思ふ。此際已むを得なかつたと思ふ。溝呂木氏の七五角切は過激の様だが北氏七六銀は七六金でもよいが、駒の連絡が切れるから大事を取つたのである。溝呂木氏の三八角は次に四七角と成つて、飛車を取つて於に攻めんとする意味で、この際七五角切から瀟灑の手段である。

蔣介石氏下野を決行
けふ愈々通電を發出
支那本土の政情に大動搖の兆
張學良の失脚も迫る

北平來電に依れば蔣介石は十二日學良に通電を發したがその內容は次の如くである

四圍の關係上、特に對廣東問題對日問題、對學生問題等頗る重要なる諸問題に當面してこれ以上自分が現位置に在ることは益々時局を紛糾に導くため最早國民政府主席及び行政院長の要職に留まる意思無し、余の下野後一切の

善後處置　は更に電報を以て詳報する、あらゆる印璽は既に悉く引渡した、本電と同時に各省に對して同意味の通電を發しておいた、若し廣東派にして強硬に余に反對するなら余は軍權のすべてを放棄して斷然外遊し時局到來を待つ、現下の國難に鑑み北方の時局を支持すべく自重せられ度し

また上海來電に依れば十二日蔣介石は汪精衛氏の手を經て孫科以下廣東代表に對して十四日附を以て下野通電を發すべき通告を爲してゐる、これがため汪精衛氏は直に右の要旨を廣東の中央會議に通知するとともに速かに廣東派委員の北上を促した、そして廣東派が北上した曉においては上海において

和平會議　を再開する運びとなるべくその日程は十二月二十七日と云はれてゐる、この過渡期において南京政府は林森をして臨時主席を代行させる模樣である、以上の如く支那本土の政情は今や大いに動搖の兆あり蔣介石の下野聲明に依つて人心動搖を來しいよいよ下野實現に依り廣東派の北上も急テンポを以て進むべく學良の失脚も數日の間に迫れる觀あり、しかし蔣介石が先づ政權を放棄することを聲明しながら軍權の放棄を澁つてゐるのは最も注目を要する點で恐らく彼は一時南京を去つて河南に赴くか或は鄕里奉化に政變を避けて雌伏しその間最近提攜の兆ある

汪精衛こ　結合せんこいふ妙策に出づることがあつても之により中支那は勿論北支那の支柱たる學良の衰勢は如何ともすることが出來ないであらう、そして段祺瑞、孫傳芳などの首領と韓復榘、王樹常並に山西の閻錫山陝西の舊馮國祥系の各派とが聯衡して北支那に政府を樹立し以て支那本土を導き北伐前の姿に還元するであらう、斯くして外飾內空の國民黨の三民革命は見事にその醜態を暴露するであらう【奉天電話】

榮臻の逆宣傳

十日榮臻は學良に對し日本軍は二千名より成る救國軍を編成して錦州攻擊を準備しつゝありとの虛僞の報告をしてゐるが右は自ら多數の別動隊を編成しつゝあつて之を隱蔽せんとする逆宣傳に過ぎない【奉天電話】

熙洽氏通電を發出
李振聲氏等の僞政府派に對し
新政權に協力を求む

吉林政府主席熙洽氏は十一日ハルビンに蟠居し別に假政府を僞稱する李振聲、丁超、張作舟に歸順を求めしこと既報の通りであるが省民に對し左の意味の通電を發した

（前略）余が非才の身を以て一身を犧牲にし時局收拾に當れるに、眞相を明らかにせざる者は躊躇逡巡し越權行爲をなすあり縣府稅捐局は省令に叛き送金をなさず軍官、將卒中軍餉を私消し地方を搾取、擾亂するものあり吉林省政を破壞せしめ、外交を益々難境に陷れしむ、眞に愛國愛家、愛地の者はこゝ茲に出でぬのである、余は元これらの人々と何等の恩怨なし、この吉林省危急の際彼等が翻然悔悟し無意義の策謀を止め內政、外交の順調なる新興政權に協力せんことを求むるほか他意なし【奉天電話】

吉林各軍
續々歸順

ハルビン來電によれば楡樹に在つて張作舟の指揮を受てゐた第六百七十團長劉寶麟はその部下を率ゐて脫出し吉林の熙洽氏に歸順せんと欲し下九臺附近を南下中であるまた舊長春駐屯第三十三旅團第六百六十團長馬錫麟は最近熙洽氏に服して警備第三旅を編成中であるなほ久しく伊通、盤石方面で熙洽氏の入吉勸誘に應ぜなかつた元吉長警備司令第二十三旅長李桂林は去る六日突然入吉し熙洽氏に會見歸順の意を表してゐると【奉天電話】

東北軍第廿旅
法庫門部隊と合併

康平にありと傳へられし東北軍步兵第二十旅の一團はその後の調査に依れば康平附近より法庫門に進出した事變前の八面城駐屯部隊と合併せるもの、如く、這は前線部隊の司令官が錦州政府を瞞着し自己の兵數を實數以上に多く見せ軍餉を實數以上にせしめんとしたゝめで各隊彼我兵員を融通しあふのであると【奉天電話】

山海關方面に
共產黨策動

【天津十三日發】山海關方面の共產黨は地下運動を開始し學生運動と連絡し支那赤化を實行せんとし先づ蔣張等の軍閥反對及び日本帝國主義打倒を目的に進む計畫らしい

內蒙四旗三省
蒙旗會議開催

滿蒙獨立自由國組織に關する東北四省並に呼倫貝爾特別區首腦會議の近く奉天に開催さるゝこと既報の通りであるが蒙古民族はこれに先立ち內蒙四旗のほか熱河、察哈爾、綏遠三省の蒙旗を加へたる蒙旗會議開催、蒙古族自治の根本を確立具體案を以て奉天會議に出席の筈だと【奉天電話】

新城子の匪賊
飛機で爆擊

十二日新城子よりの報告によれば午前七時半新城子附屬地西北十支里大孤家子に百名餘の騎馬賊現はれ掠奪を始めたので虎石臺守備隊より川島中尉六十名を連れ急行し二隊に別れ迂回して行進中八家子附近で移動中の百餘名の匪賊を發見交戰した、賊は應戰のまゝ北へ逃げ二十騎は別れて遼河を渡つた守備隊はこれを追擊して遼河の北帽山に追ひ賊の死體五、馬四頭を捕獲して引揚げた、わが飛行機は拉馬臺に賊團を認め爆彈數個と機關銃で射擊し被害を與へて引揚げたわが軍に被害なし【奉天電話】

自警團が擊退

十日午後八時半安奉線姚千戶屯東方二十五支里前小谷部落に四十名の匪賊來襲したゝめ自警團は一時間應戰の後賊を破つた【奉天電話】

政黨を超越
一路邁進しやう
犬養內閣成立に就き
宇垣朝鮮總督語る

【京城特電十三日發】犬養新內閣成立に就き宇垣總督は十三日往訪の記者に左の如く語つた

憲政の常道から觀れば政友會に大命が降下したのは當然なことで軍部が政友內閣に反感を抱いてゐる云々なんか問題でなからう、僕も犬養總裁の軍縮に對する意見を知つてゐるが至極穩健なものだ、且つまた犬養氏は鄉黨の先輩で政界における百戰練磨の士であり政爭を超越し政黨に引摺られることなく一路この難局打解に進まるゝことゝ思ふし自分もまたそれを願つてゐる單獨となると安達氏の今後は何だが妙なものとなりその成行が面白いだらうが彼も憂國の士で考へれば氣の毒だ、新內閣が出來ても朝鮮には大した影響はないが招電があれば僕も東上せねばなるまい、今井田總監が安達系だから更るだらうといふのは杞憂で總監は宇垣系だヨ

獨逸政府戰爭
防止條約調印

【ジュネーヴ十二日發】獨逸政府は聯盟規約第十一條に基き第十二回聯盟會期中に起草された「戰爭防止手段改善に關する一般條約」に本日調印した

對米債務モラ
トリアム問題

【ワシントン十二日發】フーヴァー大統領が十日議會に送つた教書中提言した諸外國の對米債務モラトリアムに就いては上院議員中共和、民主兩黨とも本月十五日を以て滿期となる元金及び利息の免除の責任を分擔するを拒否する議員があるので大藏次官ミルス氏は本日之れ等議員と會談し諒解を求めた

學良軍に熱河へ
後退を强要
天津各國軍方面で

【天津十二日發】錦州方面の支那軍の對日强硬態度はいよく露骨となり、日支衝突は單に時間の問題とされその結果敗殘兵が關內に流れ込むを慮て在天津各國軍方面には奉天軍を熱河に後退せしむべく强要しつゝある模樣である

わが軍縮隨員中の異彩
＝ジュネーヴへ行く三名の下士＝

明年二月ジュネーヴに於いて開かれる國際聯盟の軍縮會議に派遣される全權並に隨員については數日前發表されたが海軍側隨員中には各鎭守府から選拔されて行く三名の下士官が異彩を放つてゐる、三名は約一ケ月前から霞ケ浦海相官邸に出仕して事務見習に從事中であり十四日橫濱出帆の諏訪丸に便乘し全權團と同行してジュネーヴへ乘り込む筈＝寫眞は海相官邸にて撮した三人、向つて右から藤原力藏（一等主計兵曹佐世保）村田福松（海軍一等兵曹吳鎭守府）小川登（一等機關兵曹橫須賀）

在支邦人大會
報告演說會盛況
十二日夜青年會館で

滿鐵社員會、在鄕軍人同志會、時局後援會、滿洲青年聯盟の共同主催、大連新聞、滿洲日報兩社後援の全支日本人居留民大會派遣代表報告演說會は十二日午後七時から敷島町青年會館において開催、熱心な市民は折柄の吹雪にもめげず續々と詰めかけ、氣遣はれた場內も八分の入りを示した、劈頭愢田市會議員急霰の如き拍手に迎へられて登壇滿洲獨立を絕叫して開會の挨拶に代へ次いで左記諸士交々立つて去る六日上海で開催された全支那日本人居留民大會の經過を報告し併せて對支外交の軟弱を糺彈し南京政府の侮日を指摘し惹いてはわが國民の擧國一致を要望して聽衆に多大の感激を與へ同九時頗る盛況裡に閉會した

一、在鄕軍人同志會代表　西川虎太郎
一、滿鐵社員會代表　粟屋秀夫
一、滿洲青年聯盟代表　小山貞知
一、時局後援會代表　小澤太兵衛

政變こ奉取

政變と金輸出再禁止の聲に奉天取引所における錢鈔取引は十日引に二百五圓であつたのが一躍に二十八圓三十錢方金安となり十二日は百七十六圓七十錢を下げた、右は次の內閣は政友と協力の如何を問はず金輸出禁止の見込からである【奉天電話】

水津正金重役
大連有志を招待

目下來連中の正金銀行取締役水津彌吉氏は十二日午後六時半からヤマトホテルにおいて市內官民有力者を招待、晚餐會を開いたが來會者七十餘名で盛會裡に八時散會した

富次氏送別會

滿洲技術協會にては今般前副會長富次素平氏が南滿瓦斯專務を辭し近く內地へ引揚げる事となりたるため十二月十四日（月）正午大連ヤマトホテルにおいて氏の送別會開催する會員は奮つて出席を希望す

人事

▲青木信一氏（滿鐵埠頭陸運長）滿洲事變以來四平街に出張中の處十日朝八時着急行で歸連したが十二日夜九時半急行で再び四平街へ

大觀小觀

大命は遂に犬養政友總裁に降下した奏請の責任者西園寺公は瀟洒に憲政の常道を過らなかつた▲そこでわが憲政布かれて四十幾年、總期議會以來の幾變場、政界切つての古强者として朝に野に櫛風沐雨、具に辛酸を嘗め盡した木堂老にも、遂に時ならぬ花咲く春が訪れたわけだ▲無類の聰明、無類の皮肉屋として知られた木堂老ではあるけれども、流石に或瞬間は憑にかへつて、思はずニヤリと北叟笑みを禁じ得ないであらう▲況んや一家一門の歡喜に至つては、思ひ半に過ぐるものがあらう▲何んさいふ奇緣であらうその犬養老の女婿こそ人も知る通りツイ數日前まで世界環視の中に華々しい活躍振を示して居た聯盟會議の立役者わが芳澤全權その人である▲未曾有の難舞臺、軍縮會議以上の難交涉を引受けて、勇猛努力した、あの押し、あのねばり▲それが正義の主張であり、一般國民の力强い支援があつたためであるとはいへわが言ひ分の充分通つたあの成功は、何さしても芳澤代表の努力に負ふ所が尠くない▲その大役を無事仕遂げた今日、芳澤氏にも亦花咲く春が訪れて居ると見て差支へなからう▲岳父は一躍して帝國の大宰相、女婿は外交舞臺の立役者——全く今年や犬養一家の當り年だ▲それにしても生れ出づる犬養內閣は世評を裏切つて單獨內閣を決定し協力內閣の夢破る▲但し少數黨の政友會がこのまゝ無事に議會を切り抜け得る筈はない、解散かそれとも暫し協力內閣はお預けか▲底には底のある政界の出來ごと、複雜多岐を極むる秘策謀計裏面の消息は到底門外漢には判り難し、又强て知り度くもないが▲「中年を待つ門松や犬の多猛夫」

第一線の滿鐵社員 (6)
喫煙の暇なく机を焦がす
驛の電話室に殘る思ひ出話
八日朝洮南にて　五百旗頭佐一

七日午後十時廿分洮南東站に着く、事變勃發の九月十九日長春行の列車で行を共にした滿鐵々道部の遠藤參事をこゝに見出し氏の心からのもてなしを受けた、事務所に着いた時は夜の十一時に近かつたが、まだ電燈は赤々と點され遠藤參事以下全員の元氣な活動姿を見る、戰ひ當時の忙しさは何處を訪れても遜なくして聞けない話ばかりであるがそれ等數知れぬ美談の內の一つを紹介しやう◇

皇軍のチチハル入城と同時に洮昂鐵路に派遣された人々が困つたことは同鐵路の保線設備の不完全さで、そのまゝの方法では不定期な運輸列車衝突の危險が多分に殘されてゐるのであつた、このまゝでは軍事輸送の安全を期し難いことが解つた、一同は直に全線に亘つて通信設備を施すことになつた、しかもその當時滿鐵からの通信設備方面の派遣員中電信試驗方は僅か二名にすぎなかつたが、この二人は他の派遣員と協力して徹宵通信線の設備につとめた結果、遂に材料、設備共に極度に不完全であつたこの方面の鐵道に完全な通信網を張り終はせた、この成功あつて始めてチチハル入城の第○師團がその引揚に際し何等の不安もなく安全に原駐地に引揚げることが出來たのである◇

いや今になれば笑ひ話なんですが驛の電信室での話ですよ、その當時の忙しさは煙草一本を喫ふ隙は勿論ないのですが、そうなると喫ひたいのが人情でしてね無意識に一本を口につけるんですれ、然し口につけるとすぐ仕事、一寸煙草を机に置いて電話を聞いたり處置をやる、そして仕事の濟んだ頃には煙草はすつかり消へてゐてその無殘な煙跡が黑く一寸以上も机の上に殘るんです、これが[illegible]なる中に[illegible]頭時局が落つくまでに室の机を斑點にしてしまひましたよ◇

鄭家屯の宇佐川氏、洮南の遠藤氏、この二人は共に記者に喜ばしげに語つたのであつた

「總攻擊の最中不眠不休の活動でよくも現業員が斃れなかつたものだ、然しそれにも增して嬉しかつたことは一週間以上の徹夜の活動で一回の列車事故も起さなかつたことですよ、全く氣持が緊張してゐる時は偉いものですね」◇

今洮南の現業員の合宿に肺炎に近い狀態で病に臥してゐる現業員がゐるその人がそれ程までに健康を壞してゐるとは同僚の誰もが氣附かなかつたのだ「可愛想ですよ皆の元氣を傷けてはと思つて自分の病を僕等に隱して働いたのですよ」とその友はしんみりと語つた

作者は語る
近藤經一氏曰く

…映畫女優！

映畫女優といふものが、日本に生れ出てから、十幾年かの歲月が經つた。もう日本にも、彼女等の眞の生活——映畫女優といふものゝもつ、あらゆる華かさと、その華かさの蔭にかくされた苦しみや、怒りや、嘆きや、悲しみや、を描いた小說が現はれてもいゝ時分だらうと思ふ。そして私は、私自身がその小說を書くのに適してゐるかどうかは分らないけれどもともかくも私の今日まで相當多く見、且つ聞いたところの彼女等の生活を骨子として、こゝに一つ日本に於ける最初の『映畫女優』を描いてみようといふ大望を起した次第である。

…さういふ大望とともに、この小說は、また、私が講談社の雜誌に書く最初の長篇小說であるので私は今までの、どんな小說を書き始めるときにも感じたことのなかつた緊張と努力とをもつて稿を起してゐる。

…もし、此の私の努力と緊張とを買つて下さるなら、今までの私の小說を讀んで來て下さつた方は勿論、今までの私の小說を一つも讀んで下さらなかつた方も、これだけは是非讀んでいたゞきたいものと、お願ひ申したいのである。

（富士新年號から掲載の『映畫女優』はとても面白い讀物である。

↑大連驛に着いた勇士の遺骨

武勳は永へに輝く
七十五勇士の遺骨
一昨夕吹雪の中を大連驛に着き
市民數千名出迎ふ

江橋、昂々溪、チチハル始め大興河の激戰において名譽の戰死を遂げた板倉少佐、河野少佐、武者少尉始め獨立守備隊、歩兵第十六聯隊、同二十九聯隊並に旅順重砲第二聯隊、鐵嶺工兵第二大隊、公主嶺騎兵第二聯隊、自動車班等の戰歿

七十五　勇士の遺骨は歩兵第十六聯隊坂井大尉の指揮する戰友三十六名並に沿線各地派遣の神官僧侶數名及び板倉少佐の遺族に守護されて雪に暮れる十二日午後五時二十五分第十六列車によつて大連に到着した、驛頭には降りしきる大雪にもかゝはらず各機關代表者始め在郷軍人、各教化團體、婦人會、青訓、專門學校、中等學校生徒より一般市民に至るまで數千名の出迎へ人であつた、列車が到着すると同時に何れも脫帽し嚴粛を以て遺骨を迎へた、二輛の

靈柩車　は列車の最後部に連結されてゐたため上屋無きホームに霏々として雪降りしきる中に戰友の手によつて下ろされる勇士の遺骨を迎へては出迎へ人一同自ら肅然として襟を正さざるを得なかつた、全部の遺骨がホームの机上に移され終るや、坂井大尉は出迎へ人に對して簡單なる挨拶をなし、再び戰友に守られ自動車によつて關東倉庫に入つたが、十二日は關東倉庫別館にて神佛兩式によつて通夜が營まれた

戰死は武人の譽
今後遺兒三人を養育に獻身
板倉少佐夫人のお話

金州まで出迎へた記者が靈柩車の一隅にある小室に板倉少佐夫人を訪へば、三人の遺兒を連れた鏑子夫人は暮れ行く平原に降りしきる窓外の雪を眺めながら
夫の戰死は武人の譽れです、御國の御ために立派に戰死した夫のことを悲しんではならないと思つてゐます、私は遺骨を守つて鄕里千葉へ歸りますが、今後は三人の子供を夫の名譽を傷けぬやうな立派な者に育て上げることに努力する覺悟です
と多く語らなかつたが、それでもその美しい瞳には靜かな涙が宿つてゐた

在滿同胞の熱情に感謝
坂井大尉語る

中に部下と共に遺骨を守護して來る坂井大尉を訪へば
今更板倉少佐、河野少佐以下各戰歿將卒の勇戰ぶりを物語るまでもなく、何れも天皇陛下の御爲、御國のために喜んで護國の鬼となつたもので、今この勇士達の遺骨を守護して歸る自分等は、勇士の英靈に對し、生きて祖國の人々と顏を會はせることを恥かしく思ふ次第である、自分は今回この指揮者として乘車して以來、途中各驛に於て色々の人々の出迎へを受けたが、今度程在滿邦人の力強い熱情を感じたことはなかつた、降雪激しい又寒風吹き荒ぶ中といへども、大小各驛ともに多數在住者が驛頭に立ち、脫帽して嚴肅な送迎をしてくれました、この熱情あつてこそ我々も思ふ存分働く事が出來るのです、このことは必ず司令官にも御傳へして何等かの方法によつて在留邦人一同へ謝意を述べたいと思ひます

夫の出征を勵まし
正裝して自殺
大阪第三十七聯隊の井上中尉夫人

【大阪十三日發】大阪第四師團滿洲出動隊は十三日大阪驛發出發したが、第三十七聯隊第二大隊第五中隊井上清一中尉(二九)の夫人千代子(二一)は**出征する夫に後顧の憂ひを殘さぬやう正裝して短刀で右頸動脈を切斷自殺した、**夫人は中尉宛「後顧の憂ひなくお國のため御奉公して下さい」と云ふ意味の遺書を殘して居り全く出征する夫に後顧の憂ひなく奉公の誠を盡させるため自殺したもので多大の感動を與へてゐる

軍隊と鮮農慰問に
總督府特使を派遣
十四日夜出發滿洲へ

【京城特電十二日發】總督府では滿洲派遣軍の慰問と在滿鮮人避難民の實情調査のため今回中村土地改良部長を總督府特使として約一ヶ月に亙り滿洲各地へ派遣することになつたが同特使は十四日夜出發する筈

滿洲體育聯盟の
募金と慰問方法
十二日役員總會決定

滿洲體育團體聯盟の第二回役員總會は十二日午後四時二十分より大連市役所にて各委員參集のうへ開催、織田常務委員、議長となり先づ林田常務委員より州外團體加盟の件を報告し、結局州外團體は奉天、遼陽、鞍山、安東、鐵嶺の沿線五體育協會が加盟することゝなつた、續いて黑田常務委員は去る六日開催した滿洲ラグビー協會主催の大連滿鐵對大連倶樂部ラグビー戰の別擧の如き收支計算を報告し議事事項に入る、先づ戰歿者慰靈祭參拜及び傷病兵送迎の件は滿場一致で可決し、慰問、並に募金方法聯盟規約に關することは常務委員會に一任しラグビー試合收入金は會計係に預け適當なる時期に慰問金として處分することに決定し、役員增加の件は沿線各體育協會役員より沿線における各實行委員を推薦することゝなり常務委員會は火曜日正午より青年會にて開催することゝなつた、尚募金並に慰問の具體的方法左の如し

一、募金方法
(イ)內地ラグビーチーム招聘試合(ロ)武道大會A對京城高商柔劍道試合(二十日)B武道大會(二十日又は二十五日入場料十錢)(ハ)花競馬(ニ)卓球大會(ホ)各種目大會の重複を避け募金の實を擧ぐるため各團體代表者の試合日取り打合せ會開催(ヘ)實滿野球戰開催(ト)映畫會(チ)加盟各團體で應分金額負擔(リ)內地各スポーツ團體に試合入場料の一部を寄附勸誘(ヌ)各種體育競技會開催(ル)護國獻金作成販賣(オ)蜜柑販賣(ワ)繪ハガキ

二、慰問方法
(イ)精神的慰問を主とすべき事の提唱(ロ)慰問使二名派遣(ハ)感謝狀、慰問狀の發送(ニ)慰問金の使途、A出動軍人(傷病兵送還兵も含む)其他警備員に對し運動競技を寄贈B體育團體聯盟酒保公開デーを舉行、C病院司令部、酒保等に卓花、鉢植を送るD募金の大半は戰死者遺族へ、一部は軍人、警官が事變落着後引揚又は凱旋の際土産品、商品切手の寄贈に充つ(ホ)現地警備員に對する映畫會(ヘ)遺族に戰地の寫眞、新聞を配布(ト)警兵の慰問及び標號を廢止する件

三、歡送迎會に聯盟代表として出席する團體の受持の決定

兩女史歡迎會

大連婦風會支部會では滿洲軍隊慰問のために來滿した婦風會副會長林歌子女史及同理事久布白落實女史の歡迎會を十二日午後五時半より扶桑仙館にて開いたが兩女史は七時半より大江町衛戍病院に傷病兵を見舞つた

降る雪を眺めて疲れもなく朗か
十三日朝の犬養邸
家人の嬉し相な迷惑振り

【東京十三日發】新閣僚の顏合せが濟んで一同記念撮影したのが十三日午前四時半頃、新閣僚を送り出した犬養氏夫妻は遂に一睡もせず家の子郎黨が客が去つても依然賑かにごつた返して夫人等は「こう忙しくてはやれきれません」とうれしさうな迷惑振りだつた、あけかけた空は晴り出し同八時頃からはチラチラ雪となる、硝子越にひらひらと降る雪をながめる犬養總裁の顏には疲れも見えぬ、八時前荒木中將、同九時過ぎ大角大將の來訪あり、これで閣員の穴は全部埋まつた、名簿捧呈は午前九時、この間犬養總理の參內準備整ひ同九時四十三分自動車を持たぬ犬養さん見すぼらしい雇自動車に身を乘せて紋紗包の名簿を鷲掴みにして宮中に向つた、約一時間の後歸邸するや深月宏介、元田肇翁らが冬のいでたちで來邸、訪客の間をぬつて御祝品が屆けられる、かつぎ込まれる四斗樽、氣の早い紅白の鏡餅などげにさるべきは天下なりけりの感が深い

年賀狀で
滿洲事情を内地人に知らす
特別取扱は廿日から

年の瀨は慌しく押し迫つて今年も餘す處十有餘日となつた、今年の年賀狀は日支事變のため國民注視の的となつた滿洲に對し内地人の認識を新にすべく例年に比し著るしく多數に差出されるものと見られ、遞信局では今からこれが對策を講じつゝあるがその差出し方について當局は左の如く語つてゐる
年賀狀は十二月二十日から二十九日まで各郵便局で實施する特別の取扱方法により差出すのが最も便利であり且つ安全である、それは年賀狀は一月一日に出したとすると二日以後でなければ受取人の手に入らないからである、又年末に普通の方法で差出すると中には都合よく元旦に送達されるものもあるが二日以後に配達されたり時には年内に配達される如き奇觀を呈するものも少くない、然るに特別取扱により差出す年賀狀は之に翌年一月一日最初の日附印を押捺したる上豫め之を配達局へ送付して置き配達局では一月一日を待つて元旦早々居蘇に陶然となつて居る名宛人へ送達するから名宛人は快くこれを受領出來る同じく年賀狀を出すものなら總て最も効果的で最も便利で且つ安全なこの特別取扱を利用される事を希望する、なほ遠方宛の年賀狀は遞送に相當時日を要するから一月元旦の配達を希望される方は特別取扱が始まると一日も早く出される事を望む、それから年賀狀をポストに投入される場合は若しバラバラに散亂すると普通の郵便物に混入して年內に配達される虞れがあるから「年賀郵便」と書いた紙札を乘せた上、丈夫な紙撚等を十字にかけシッカリ縛つて頂きたい當局では年賀郵便に關する注意書と年賀郵便用附札とを兼ねたビラ等八萬枚を調製中であつたが本月十一日スッカリ出來上つたので近日中郵便局から各方面へ配布する、御希望の方は郵便局へ申出て頂き度い、なほ特別取扱となす年賀郵便は左の三種で料金完納のものに限るが關東州外に在る軍人から差出す年賀狀は無料でも差支へない
一、書狀(有封無封何れも宜しい)

小學兒童の勉強に　小学館の八大学習雜誌

奉天に時局文庫
滿鐵重役會にて決定

滿鐵において出征將卒慰安のため陣中文庫を設けることは既報の如くであるが、この外に時局文庫を奉天に設置し今次の事變に關する各種資料を蒐集することゝなり十二日の重役會議で方針が決定した

中京刑務所襲擊事件
十二日記事解禁

【京都十二日發】昭和五年十月二十四日、四、一六事件公判鬪爭委員會員三十餘名が集り京都刑務所中京支所に押しかけ中立賣署員、府特高課員と衝突格鬪の後十數名を逮捕したが、その際中立賣署室本巡査は左胸部に重傷を負ふた、共後逃走者を搜査逮捕京都地方裁判所檢事局松井、國分兩檢事係にて取調べ中の處十二日豫審終結暴力行爲治安維持法違反公務執行妨害罪として公判に附され本日午後五時記事掲載禁止を解除した、事件は四、一六事件に對する公判鬪爭委員會を組織し
一、大衆へのアヂプロ
二、收容中犧牲者(共産黨被告)支持運動
三、デモビラに依る鋭先的行動と慘禍の事故訓練
の方針で刑務所襲擊をしたもので、ある、なほ起訴された者は京都生れ勞働組合書記西代義治(二三)外二十三名で中鮮人五名、學生十名も加はつてゐる

二、葉書
三、名刺を入れた開封の郵便物(第四種)此の名刺には謹賀新年その他四字以內の慣用辭句を記載しても差支へない

營口護國祈願祭
昨日盛大に擧行さる

營口全市民の熱誠をこめたる護國祈願祭は十三日午前十時から營口神社において第〇〇聯隊、在郷軍人會、青年聯盟、町內會、小學校生徒參列の下に莊嚴に行はれた、福島神職の祝詞奏上、參列軍隊の捧銃あり、終つて直に示威行進に移り營口神社を出で、南本街に出て地方事務所前を左に折れて蓬萊街に出で花園街より忠魂碑前に到り一分間默禱をなし地方事務所長の解說の辭あり、天皇陛下の萬歲を三唱し解散した、市中は各戶に國旗及び軒燈を揭げ到るところ宣傳ビラを貼附け氣勢を揚げ各町內會は會旗を先頭に押立て、各々國旗を手に行進歌を高唱しつゝ市中を練り歩いた【營口電話】

本紙の夕刊を賣つて
少年少女が獻金する

今回の滿洲事變に刺戟された遼東ホテル喫茶部の女給さん達が際日のお休みを利用して「滿洲日報」の夕刊を賣りその純益を獻金したいと申込んで來たので本社ではこれを快よく承諾したが、毎日百部位づゝ賣つてその金を全部封筒に入れ本社に預けてゐる、ところが時局は小さい國民達の腕にも強く響いて奥地にある兵隊さん達に獻金しやうと決心した朝日小學校六年生の稻葉士良、井口良輔、園木謙彥三君が十日から同じやうに一人二十部づゝを持つて街頭に立ち「滿洲日報」夕刊を賣つてゐる二十位持つてゐてもすぐ賣れてしまひますよ、寒くなんかないよ、外套を着てるんだもの、外套を着てゐても寒いだらうつて?それだつたらこの雪の降つてゐる時兵隊さん達はどうするの……と夕刊を受取るといつも活潑に飛び出して行く、雪の降るこんな寒い日でも休まず放課後になるとすぐ本社の玄關に元氣な顏を現はしてゐる々【寫眞は朝日小學校の三君】

金州農事試驗場の產卵成績

金州農事試驗場養鷄部で本年三月七日孵化飼育し來つたロードアイランドレッド種十羽の產卵成績は極めて優秀にして同年十一月十六日から本年同日までの滿一ヶ年間に一羽平均二百二箇、最高三百一箇といふ滿洲最初の優秀なるレコードを示し養鷄家の喫驚をかつてゐる、勿論白色レグホーンの優秀なことは已に一般に認められてゐるがロードレッドでこの如き成績は稀で內地でも曾て……

甘栗の小包便は
どうぞ御早い中に御用命下さい
甘栗太郎
浪速町三丁目　電話二二二八三
常盤橋停留場　電話二二〇四四

青訓生靴磨き

大連常盤青年訓練所生徒親長里一林猪藤次の兩君は時局に際して獻金したいと考へ五日より來年一月五日まで警察の許可を得靴磨をして得たその收入金を全部獻金しやうと街頭に進出努力中

安樂椅子
事變突發以來出動軍人を回る數々の愛國美談が傳へられてゐるが、最近又一つの美談が生み出された、去る三日大石橋獨立守備隊步兵第三大隊第二中隊長鶴田大尉は見知らぬ人より一通の書面を受け取つたが、それは同中隊木村茂志一等兵の實兄よりの書面で、木村一等兵の實母の死を報じたものであつた。
……◇……
內容によつて國家危急の折から重大なる任務に就く木村一等兵に直接通知することを避け、折を見て知らせてくれとの委細狀であつた事が判つたが、最後に母の死は全く天壽なり、いたづらに嘆くべからず、死目にも、亦葬儀にも立會ひ得ざるは當人として殘念ならんも、此の國家非常の場合不止得事にて潔よく一意國難に處するの覺悟が肝要なる事を充分御訓戒下被度候
と書いてあつた。
……◇……
この愛國の熱誠には流石鬼神の如き鶴田中隊長も感激の涙をしぼつたとのことである【カットは熊岳城の記念スタンプ】

滿日各地版

各方面に滲み出た この麗はしい誠意
國のために兵隊さんのために 涙を誘ふ美擧の數々

【開原】開原日の出寫眞館主廣瀬筆敬氏の妻女ヨシ子さんは五ヶ年間種々辛苦の貯金から三十圓を引出し一部は主人の名をもつて軍事費に獻金しその他は守備隊警察官憲兵隊消防隊等に慰問品代さして寄贈し六日夜開原驛に一泊した第五大隊の兵士に菓子を寄贈した

◇

【開原】開原消防隊は廣瀬ヨシ子さんより寄贈された慰問金一封を其儀後援會に提出し軍事費に獻金した

◇

【營口】營口の藝酌婦は十日公休日の觀劇辨當料を節約して時局の爲め活動さる、軍隊、警察、憲兵隊犒勞の爲一名一圓、料理屋組合より金十圓計百圓を贈呈することゝし地方事務所に取次方を願出たるにより同事務所では其芳志を諒さし直に其意向に從ひそれ〲贈呈の手續きを執ったが寄特の行爲として稱讃されて居る

◇

大和小學校生徒の街頭進出新聞賣は非常な好成績を擧げ可憐なる少年が街頭に於て「奥地出征中の軍隊慰問金の一部にするのですから新聞を一部買つて下さい」その言葉は愛國心のほとばしる國民をして立止まらせ次から〱と賣捌かれ第一回、第二回と新聞もたりない程の有樣を呈し少年も張合があると非常に喜んでゐる、尙此の可憐な少年は左の諸君である

●三年廣瀬信男●五年林司原次郎、柳村堅志、高見秀吉、森川義雄●六年吉勝一美、的崎滿安島村明、小濱力、林友美

【金州】九日正午本社金州支局に……

【安東】安東奥地方面に出動の忠……

內地の小學生が 鮮人達に救濟金
奉天總領事館へ依賴

全滿日本人 特別委員會

【奉天】全滿日本人特別委員會は十一日午後ヤマトホテルで開催れ曩に代表大會で決議された件につき協議した結果上京委員の件は政局の安定を待つて……せしめることになりその他滿洲に於ける最高機關設置要望の件は國際政治外交軍事等一切の全權を總轄する所管都督の設置方を要することになり滿洲政策更新委に在滿代表參加要望の件は一留し時機を見て審議に決定、保護の下に新政權を建設するは自治指導委員會にその意嚮を分聽取した上再議に附することなり同夜八時散會した

安東市民大會

【安東】十日全滿一齊に開催た時局市民大會に呼應した安局市民大會も安東劇場に於て六時から開會されたが場內立餘地なき程の盛況にして定刻の關係上矢崎少佐の講演を伊藤辰藏氏開會の挨拶に次で地方事務所長の同少佐の紹介矢崎少佐登壇して軍の意見……

商議代表歸奉

滿鐵消費組合は 經濟發展を阻害
撤廢運動の理由

關東長官慰問

撫順 守備隊慰安會

義士討入記念

奉天 地委親睦會

炭都雜信

長春 施療班の活動

營蘭店 管内會長會議

旅順 警察官慰安會

旅順市參事會

大石橋聯合婦人會發會式

南山神社參拜

小學生の慰問

繃帶御下賜

軍馬を犒ふ

大胖子一派 三勝と合流

三等車の避難華人達に わが無名兵士の心やり
搜した時には既に妻は見えず

鞍山 軍警の慰安會

「隊からの通報を 村民一同に報告」
鞍山第三中隊の手紙に 兵士の家庭からの感謝狀

沿線往來

曙の鐘 (138)
倉田潮　河野想多畫

冷笑（一）

あけみは壯三を警察に迎へに行つてゐた。解剖の結果壯三の打つた傷は一時の失神狀態を被害者に惹起したに過ぎないことが解つたので、彼はその日說諭の上一時歸宅を許されることになつたのだつた。

壯三の身柄を引受ける爲に、あけみが警察署に這入つて行くと、受附けの巡査は前のベンチを指さして、暫くそこに待つてゐるようにと命じた。あけみはベンチの前に立つて、傲然と室內を見廻した署員は皆一心に己の事務に働いてゐた。が、次第々々にその多くの男の瞳が紅一點とも云ふべきあけみの姿を盜み見初めた。中には帳簿に記入を續けながら、隣の巡査と內密話を初めるものもあつた。あけみはしかしそんなことには氣もとめないで、「この鞍山の警察官の中に、たつた……

……ないところに眞犯人はあるのである。春木か壯三か、春輝かお夏か、お冬か、あけみか、それとも外から侵入した賊であるか。

あけみは其の玉手箱を今こゝで開いてしまふほど愚ではない。そんなことは何時でも云ひ度い時に云へることであり、云はればよいなら一生でも云はずにすませることである。何も急ぐにはあたらない。

あけみは冷やかな微笑を含んで今もベンチの前に立つてゐた。

壯三が不意に右の戶口から、物に躓ついたやうにひよろ〱しながら出て來た。髮も髯も蓬々として、まるで山男のやうだつた。あけみは恥しい侮辱を現はした眼で兄を見つめた。そして、受附けの巡査に輕く一禮すると、壯三に續いて警察を出た。外には來る時に街上で拾つたタクシイが待つてゐた。が、あけみはそれに乘らうさ……

女は中に這入つて、「まだ春木さんの居るところは解らないでうか」と訊いた。署長はユーモラスに笑ひながら、ペンをおいて、かう答へた。

「まだ判らんよ。でも、その中何とか香りをかぎ出す者があるだらう。今日は兄さんを受けとりに來たのかね」

「さうですわ。長々御やつかいでしたわね」

と彼女は首をさげた。が、地に向いた短い瞬間に彼女の顏には署長に對する嘲笑が稻妻のやうに素早く浮んで又直消えて行つた。

新刊紹介

▲大連　本書は大連市を來訪觀察する者のために市勢の概要を記述しその案內書たらしめんとして編纂したものであつて、視察者がその專門の立場から個々に詳細なる調査を欲する人は又別な途があるわけである、特に本書の目的は匆忙の旅中極めて手早く國際都市大連の概念を得さしたいと大連市役所が力を注いだのである（非賣品、大連市役所發行）

▲滿洲評論（第十五號）滿洲自治特輯號（二）王道の實踐としての自治（橘樸）國家社會……

▲滿洲事變皇軍快擧錄

放送 大連 JQAK

新年俳句川柳募集
滿洲日報社

滿洲日報

犬養內閣成立す
けふ午後二時宮中にて親任式擧行さる

【東京十三日發】十二日夜大命を拜受した政友總裁犬養毅氏は宮中から退下後單獨內閣の方針で直に組閣に着手爾來閣員詮衡の結果十三日朝に至り閣員全部決定午前九時四十六分組閣本部四谷の自邸を出で十時參內陛下に拜謁仰付けられ親しく閣員名簿を捧呈陛下には御嘉納あらせられたので十時四十分一旦御前を退下して新閣員一同に此旨を傳へた斯くて犬養氏以下閣員一同燕尾服に勳章本綬を佩用午後一時半前後して參集陛下には午後二時陸軍通常禮服を召され林式部長官の前行奈良武官長を從へ鳳凰間に出御、前閣僚渡邊法相侍立の上親任式を行はせられ先づ犬養氏御前に進み內閣總理大臣並に外務大臣親任の勅語を賜はり渡邊法相より官記を授けられ首相の親任式を終へ渡邊法相退下引續き他の閣僚の親任式に移り順次親任の勅語あり犬養首相より夫々官記を授けられ閣員退下陛下入御茲に滯りなく犬養內閣の成立を告げた

任內閣總理大臣兼外務大臣	正三位勳一等	犬養毅
任內務大臣	正三位勳一等	中橋德五郎
任大藏大臣	正三位勳一等	高橋是清
任陸軍大臣	陸軍中將正四位勳二等功四級	荒木貞夫
任海軍大臣	海軍大將從三位勳一等功五級	大角岑生
任司法大臣	正三位勳一等	鈴木喜三郎
任文部大臣	正五位勳二等	鳩山一郎
任農林大臣	正三位勳二等	山本悌二郎
任商工大臣	正五位勳二等	前田米藏
任遞信大臣	從三位勳一等	三土忠造
任鐵道大臣	從三位勳一等	床次竹二郎
任拓務大臣	從四位勳三等	秦豐助

同時に若槻內閣の各閣僚は辭表を聽許された

閣員詮衡の經緯

【東京十三日發】閣僚詮衡に就いては現下の重大時機に直面し犬養總裁も非常に考慮したものでこの際財界に對する萬全の策を樹てる爲め特に高橋是清翁に懇請し藏相の椅子に据え、鈴木、床次兩派の公平を保つため鈴木系の中橋、鳩山、秦、森四氏を起用し床次系では山本、前田、三土三氏をとり久原系から島田氏を選んだものである

芳澤大使は歸朝後就任

【東京特電十三日發至急報】外務大臣は當分首相兼攝とし芳澤大使歸國後就任することに決定した

特銀首腦者 現狀維持か

【東京十三日發】犬養內閣の成立と共に特殊銀行首腦者の更迭を豫想するも土方日銀總裁は井上前藏相との親交あるも現地位に任命せられたのは前政友會內閣時代でもありまた日銀總裁が政變と共に更迭を見るは最近では前々總裁が高橋藏相のため馘首せられた以外には殆どないので當分更迭なかるべく馬場勸銀總裁も研究會との關係上任期中の更迭はなくその他鮮銀臺銀等の首腦者は問題ではない、

光榮に輝く新閣員

中橋德五郎氏

荒木貞夫中將

高橋是清氏

大角岑生大將

犬養毅氏

鳩山一郎氏

森恪氏

三土忠造氏　秦豐助氏　前田米藏氏　島田俊雄氏

山本悌二郎氏　床次竹二郎氏　鈴木喜三郎氏　芳澤謙吉氏

內務首腦部決定
次官に河原田氏

【東京十三日發至急報】新內閣の內務首腦左の如く決定した

警視總監 長延連　內務次官 河原田稼吉

最も危險性の多いのは結城興銀總裁の位置であつて氏は井上直系の人で鈴木總裁に代つて任命せられた時の事情が事情だけにその進退が最も注目せられてゐる

金谷參謀總長辭任か

【東京十三日發】豫てから種々取沙汰されてゐた金谷參謀總長は南大將の再入閣拒否を機さしていよいよ參謀總長を辭し軍事參議官に轉補さるべくその時機は今月中と察せらる、後任參謀總長としては林朝鮮軍司令官、眞崎臺灣軍司令官等の說も行はれてゐるが南大將說が最有力である

大藏政務次官 山本氏に就任を懇請

警保局長 森岡二朗

【東京十三日發】大藏大臣就任を受諾した高橋是清翁は永く其の地位に留まる意志がないので將來辭任後の後任者として政務次官に山本条太郎氏の就任を希望し山本氏に懇請したが山本氏は辭退したので十三日更に改めて交涉する筈だが多分拒絕するものと觀らる

飽くまで協力內閣
自分は考へ直さない

【東京十三日發至急報】安達謙藏氏は十二日午前一時三十分左の如く不滿の意を表明した

ふだんなら異分子が入つてどうのこうのと云ふこともあるが急迫してゐる今日國民の經濟狀態その他を考へて協力內閣の必要を求め熱心に主張したこの際抱擁力ある內閣を作つて眞實に國民生活を安定せしむる政策を行ふべきであると思ふ、然るに單獨內閣でやつて行くと云ふことは自分には到底出來ない、協力內閣に就いては總裁も承知の筈であつたのに單獨內閣で行くと云ふのは前と變つた譯で自分としては安達一派に對し氣の毒さに思ふ、總裁は自分に考へ直して異れと云ふが然し打算でなく氣分の問題だから考へ直さぬと云つた、現に角組閣に對して意志が合はないのであるが然し總裁は永久的のものでないから脫黨の必要はないかも知れぬ

久原氏不滿を表明

【東京十二日發】久原幹事長は犬養總裁の單獨內閣に對し十三日午前一時三十分左の如く不滿の意を表明した

政友會聲明書 本日午後發表

【東京十三日發】政友會は十四日午前十時より本部に總務會、同十一時より常議員會に引續き議員總會を開催する豫定であつたが前夜來幹部が不眠不休であるので時間を延長し午後五時より以上の各會

安達氏一派の脫黨 擴大せざる見込み
同志にも留黨を勸告

【東京十三日發】民政黨の安達、富田、中野の三氏は十三日自發的に黨籍離脫したが事茲に到るまで安達一派は何れも協力內閣が實現するものと確信と信念を以て今日まで行動して來たが政友單獨內閣出現の爲め遂に自ら脫黨するに至つたのである、然し右三氏は今後とも民政黨を切崩したり同志を糾合し民政黨を攪亂する如き態度に出ざるのみならず從來から行動を共にして來た同志にして脫黨する意志ある者に對しても出來るだけ留黨を勸告することになつてゐるので民政自體が安達派を冷遇せざる限り脫黨者續出とか新黨樹立とか絕對にないと安達、富田、中野三氏は何れも言明してゐるばかりでなく安達、富田兩氏は暫く謹愼の上復黨時機の速かなる事を希望してゐる位だから民政黨の今後はさしたる動搖はない筈、野中徹也氏は、達氏に簡牛凡夫、尙岡野龍一兩氏は中野氏に殉じて脫黨、杉浦武雄、田中養達、風見章三氏は脫黨の氣運濃厚なりと觀られてゐる

安達氏の聲明書
內外の情勢に鑑み脫黨

【東京十三日發】安達謙藏氏は脫黨屆を提出すると共に左の如き聲明を爲した

國家內外重大時機に當り、全國民の力を傾倒して國運を開拓せんが爲め協力內閣を組織するの必要なるは自分の確信であつて最初から身を賭してこの實現に努力した、而るにその目的は達せられず特に單獨內閣の出現を見るに至らんとする、自分は內外の情勢に鑑みこの際黨籍を離脫し自由の立場に立つに決した

富田氏脫黨の理由

【東京十三日發】富田幸次郎氏の脫黨理由左の如し

國家多難の際政黨は力を合せ難局を打開する事が緊急必要なりと考へ協力內閣を主張せしも事、志と違ふに及び黨に迷惑をかけ眞に遺憾に堪へない自分は徳義上黨籍を離脫する

中野氏を慰留

【東京十三日發至急報】安達內相は午前一時山道、中野、富田、松田の四氏を招致し進退問題につき協議の結果安達、富田兩氏は事志と違ひ內閣及び黨に迷惑を掛けたのは遺憾であるから自責の念を明かにするため黨籍を離脫するに決し山道幹事長の手許に脫黨屆を提出した、その際中野氏等も進退を共にし度いと述べたがこれを慰留

拓務省存置
特に專任大臣を置く

【東京十三日發】若槻內閣が行政整理のため明年度より拓務省を廢止するに決定してゐたが今回の政友會內閣は當然これが廢止は沙汰止みとなるべくその爲め特に專任大臣を置くこととし秦豐助氏の任命をみるに至つた

けふ初閣議を開き金輸出禁止を決定
即日實施を發表す

【東京十三日發】犬養新內閣は本日午後二時親任式後午後四時半首相官邸に初閣議を開き新內閣が之に處すべき方針、特に金輸出再禁止、增稅案を如何にすべきか及び拓務省の復活等に就き重要協議を遂げる筈

【東京十三日發】犬養新內閣は十三日午後二時宮中において親任式を擧行し退下後午後二時半首相官邸に初閣議を開き劈頭金輸出再禁止即日斷行を決定し發表した

園公犬養總裁會見の內容

【東京十三日發至急報】西園寺公が犬養總裁を招いたのは組閣について注文を附たものであると一般に見られてゐたがその實園公より陛下は時局について非常に御軫念在らせられてゐるやうに拜するが貴下は刻下の時局を收拾して行く自信があるかと述べこれに對し犬養總裁は苟くも一つの政黨を率ゐる以上これに處する充分の考へがあるから御安心願ひ度いと述べこれで園公と犬養氏との主な會見用務は終つたのである

政友會幹部會

【東京十三日發】政友會幹部會及び常任委員會は本日午前十時から開會の筈であつたが新內閣親任式終了後午後五時より本部に開會することゝなつた

大藏省々議

【東京十三日發】大藏省では十二日午後七時半藏相官邸に省議を開き明年度豫算を政友會內閣が引繼ぐと否とに係はらず明年度豫算中の未定財政政策年度割公債問題特別會計問題につき協議を行つた

富田理財局長犬養氏邸訪問

【東京十三日發至急報】大藏省富田理財局長は十二時犬養氏邸を訪ひ太田正孝氏に對し財政經濟問題特に最近に於けるドル買の現狀解合の見込み正金の弗賣止め方針今後一月間の兌換見込み金再禁手續き等につき詳細說明した

西園寺公歸興

【東京十三日發】西園寺公は十三日午前十時五分新橋驛發午後一時五十六分靜岡驛着歸興した

犬養內閣成立と各方面の觀測

金輸再禁止と米財界の豫想

【ニューヨーク十二日發】當地財界の金輸禁止の影響豫想主なるもの左の如し

一、銀相場は思惑も手傳つてキット昂騰せん然し銀本位國の經濟機構が改善されない限り永續的高値はのぞまれない

一、アメリカに關する限り日本の金禁輸は心配ない何んとなれば日本の公社債は元利とも金で支拂ふ事になつて居るから

一、生糸は生產費の割安と金融緩和により輸出採算有利となり幾らかアメリカで値が下つても日本からは多量に船積される事であらう

經濟政策如何 鄉誠之助男談

【東京十三日發】鄉誠之助男語る犬養總裁に大命降下ぜるは憲政常道で當然である但し現下の時局は經濟政策の如何が何によりも重大問題で何れにしても金再禁止は免がれまいが經濟の大變革は齎せられるものと覺悟せねばなるまい

再禁が問題 池田成彬氏談

【東京十三日發】池田成彬氏談犬養總裁に大命の降下したことは憲政の常道上當然のことである、問題となるのは金の再禁止であるが、成るべく財界に與ふる變動を少なくするやうな順序にやつて貰ひたい

支那側の觀測

【北平十三日發】犬養、閣成立に對し當地支那側ではこれに依つて對支政策硬化の望み薄し從つて何等の期待又は希望を持つ譯には行かぬが其の政策如何に拘らず支那の實狀に加へ芳澤氏が外相に就任する事は日支關係打開の前途に良かれ惡かれ重要な役目を果す事とならうと觀てゐる

米專門家觀測

【ワシントン十二日發】犬養內閣金輸再禁止の確報にアメリカ專門家は左の如き意見を抱いてゐる

日本の行はんとしてゐる金輸再禁止は主として低廉な國に依り有利な競爭の基礎を得不振な東洋市場に再び勢力を得んとの熱望を動機としたものである、イギリスが此の例で金本位制停止後すばらしい進出を見せたなほ日本が再禁止する場合アメリカの棉花輸出は減少するものと見られてゐる

株價値上り總額 三億八百餘萬圓
二日間に於ける大飛躍

【東京十三日發】政變の突發と共に有價證券市場は一齊に大躍進を演じたが東株取引所の調查に依れば東株長期取引株式時價總額實に二日間に於て三億八百八十九萬四千圓の値上りとなつた

株價大暴騰

【東京十三日發】政友單獨內閣組織決定、金の再輸出禁止斷行、氣配は全く無見當であるが大暴騰の上更に何處迄飛躍するか豫想を許さず東京株式取引所に於て東株、東新證據金は十四日より五割增加鐘紡、鐘新は倍額即ち東新十五圓鐘新十二圓に決定した

正金對外爲替建値放棄

【東京十三日發】大藏省は日銀の支持を受け爲替市場統制の任に當つてゐた正金銀行は政變による對外爲替の低落を見越し建値通りの賣買を行ふを得ず十二日より對外爲替建値たる對米建値四十九弗八分の三を事實上放棄し建値には對米始めマニラ、上海、北支とも一切ノミナルの旨を發表した

米棉に響かず

【ニューヨーク十二日發】米棉市場は日本政變には豫期せるごとくたいして驚かず只國內材料で二十錢安となつた

英日爲替續落

【ロンドン十二日發】ロンドン爲替市場に於ける英日爲替は十一日

一片方低落を告げたがいよいよ若槻內閣總辭職の報を入れた十二日の市場は二志九片と更に二片方激落を告げた、また日本債券市場は不活潑でこれは日本が金の再禁止を斷行するに至るべしとの臆測に原因するものである

圓爲替暴落

【ニューヨーク十二日發】政友會內閣出現により金輸出再禁止の見込がつきニューヨーク市場の圓爲替相場は四十一弗に暴落した

三全權送別會

【東京十三日發】若槻內閣々僚は十三日正午官邸に參集軍縮會議に出席すべき佐藤大使、松井、永野兩中將の三全權送別を兼ね閣僚最後の午餐會を催した

人事

▲大森吉五郎氏(滿鐵理事)十三日出帆はるびん丸にて內地へ
▲谷川善次郎氏(滿鐵商事部次長)同上
▲永津彌吉氏(正金銀行重役)同上

蛇角

協力內閣成らず、民政黨內の波紋は免れず、但し大きくなるか小さくて濟むかは未定。

◇

單獨內閣で時局收拾の確信ありと犬養總裁、畢生の智能を傾くるは此時。

◇

新閣員中最も精彩を放つ芳澤外相、立派に箔をつけた今日、各方面異議無しく。

◇

金輸出再禁止、閣議前に世間できめてしまつた。

◇

中國々民黨犬養首相を歡迎、但し何等期待せずといふ、軌道を外れた國民黨では本當に同情せず

大森理事上京

滿鐵地方部長大森吉五郎氏は夫人帶同十三日出帆はるびん丸にて內地に向つたが出發に先だち語る

上京しようと思つてゐた矢先政變と來たので一寸面喰つたよ、今度は別に滿鐵の幹部にどうのこうのと云ふ事は無いと思ふ、とにかく自分は內田總裁が近く上京されるがそれ以前に上京して居て政府筋等と相談しておかねばならない事があるので一足先に行つて說明しておくわけなんだ歸連時期は總裁の來京でお會ひした上でないと解らないが年內は難かしからう

滿洲問題解決策と米の觀測

【ワシントン十二日發】日支紛爭に關する第三次國際聯盟理事會は滿場一致決議案を可決し一方滿洲に於ける日支兩軍の軍事行動も表面一と先づ終局したのでアメリカでは今後日支兩國間の直接交涉に注意を拂つて居るが消息通は支那に於ける日貨ボイコットの兩國關係に及ぼす影響兩國直接交涉を前に右日貨ボイコットが終熄するや否やを注目し日支關係は尙波瀾曲折を免れまいと見て居る

東亞の謎 (147)
國枝史郎 作　伊藤順三 插畫

危機から危機へ (廿一)

ヤポン・ダットが先に立ち、伯爵五人は間道の方へ走つた。

渦卷くやうな群衆を分けて、●●ひた走りひた走つた。

やうやく間道の入口まで來た。

五人は間道を一散に走つた。

×　×

かういふ騷動に眼をさまし、南部正雄はソファーから立つた。

(恐ろしく四邊が騷がしいぢやアないか)

かう思つて耳を澄ました。

急に氣がついて隱蓑の方を見た洋子の姿が其處に無い。

(おや)と南部は變に思つた。

(どこへお孃さん行つたんだらう?)

彼はキヨロキヨロと部屋を見廻した。

二つの籠が取り亂されてあり

三挺のピストルと澤山の彈丸とが床の上に取り出されてあつた。

何がなしにギヨッとして、南部は其方へ突進した。

彼は直に彈草めたし、その二挺を左右のポケットへ入れ、一挺を手にひつ掴んだ。

何が何だか解らなかつた。

どうしてピストルが此處にあるのか? 誰が何處から持つて來たのか?

何が何だか解らなかつた。

が、譯は解らなかつたが、彼はすつかり嬉しく思つた。

(これさへ有れば! これさへあれば!)

それにしても洋子は何處へ行つたのだらう?

それにしても何うして室內が、俄に騷がしくなつたのだらう?

伯爵と次郎とは何うしたか?

居ない! さては、まだ歸らない

(これはあぶない)と南部は思つた。

で部屋の扉を閉ぢた。

が、すぐその扉を叩く者があつた。

「南部さんく開けて下さい! 私です、三木本です!」

そこで南部は扉をあけた。

三木本泰三の聲が聞えた。

飛び込んで來た三木本泰三は、自分で部屋の扉をとぢて、グッタリとソファーへ腰を下ろし、額の汗を幾度も拭いた。

「どうしたんだ、三木本君!」

「はい、現に角大變です!」

「だから訊いてゐるのだ、どうしたのだ?」

「まづ大變な出來事です。……が大體安全でせう」

「安全とは誰が? オイ三木本!」

「そりやア勿論皆樣方のことで」

三木本は此處で大息を吐いた。

と見える。

南部は何うしやうかと思案した。

廊下をバタバタ走る音がする。

人質部屋のあちこちから、喚く聲喚る聲罵る聲が、ひどく凄く聞えて來た。

遠くで銃聲がしラッパの音がしワーツ、ワーツと大勢の者が、喊聲をあげてゐるのが聞えた。

南部は窃つと扉をあけ、廊下の外をうかゞつた。

廊下にも凄じい混亂があつた。

恐怖に襲はれた人質達が、この一廊から逃げやうとするのを、銃劍を執つた蒙古兵どもが、各々の部屋へ追ひ込まうとして、怒鳴り撲り騷してゐた。

烈しく抵抗した獨逸人が、兵士のために南部の眼の前で胸を銃劍で貫かれて斃れた。

滿洲野に武勳輝やく われ等の勇士歸へる
遺骨百八體と傷病兵四十四名 けふはるびん丸で

朔北の曠野、昂々溪、江橋、大興、新立屯、青崗子各所を點々と盡忠の鮮血で彩り護國の鬼と化した故川野輜重兵少佐、板倉歩兵少佐をはじめとし百八名の勇士の遺骨、並びに各地の戰闘において名譽の負傷をなした傷病兵中後藤曹長以下四十四名は十三日出帆はるびん丸で大連埠頭を埋めつくす市民の熱誠な見送りのうちを内地に向つた

市民の心を打つた 痛ましい遺族の姿
埠頭で莊嚴な慰靈祭

昨日までの雪模樣はカラリと晴れたがまだ何處やらにうすらつめたいものを含んでゐる、遺骨は午前八時戰友或は同縣出身在滿軍人の手で靜かに祭場に當てられた埠頭待合所に安置される、次々に白木の箱に收められた勇士の遺骨が通るがその度に祭場につめかけた市民のまなこに悲しみの色が深くたれこめる、式は神式をもつて始められ修祓降神の儀が型の如く行はれ齋主の祝詞が終るや小川市長立つて祭文を朗讀する、靜かな空氣があの廣く區切られた祭場を隈し嚴を正し帽を脱した市民は一樣に嚴肅極まりなき靜寂さに身動き一つしない、かくて市長、遺族、民政署長、滿鐵總裁と次々に玉串を奉奠、弔辭を朗讀したが、殊に痛切に市民の心を打つたのは遺族の禮拜で故板倉少佐の遺兒靖之君玲子玲子兩令孃、故岡村一等主計正幸子未亡人が當歲の英子孃をいだきつゝ、悲しみの禮拜の姿さては故井上大尉の遺兒亮一君克二君弘三君が可愛い兩手を合掌した樣子故水口一等主計キミ未亡人が可憐な志計夫君の手をひいての禮拜の姿恐らく市民にとつて忘れられない情景であらう最後に坪井第三十聯隊長立つて遺族を代表し挨拶を述べ午前九時半再び森本陸軍運輸所長松原第二埠頭長等先導のもとにはるびん丸中甲板にしつらへた祭壇に運ばれた

第三十聯隊 遺骨 昨夜旅順出發

歩兵第三十聯隊故井上大尉他二十八勇士の遺骨は十二日懷しき駐屯地老鐵山麓を離れ遺族戰友に護られ同日午後一時三十分發旅順驛發列車にて原隊高田に向け出發したこの日前日來の降雨(雪)も晴れ威骨を刺す如き寒風を衝いて在旅官民各團體學生婦人合し約三千餘名は驛頭を埋め各町團體旗のはためきむせぶが如く特別一等展望車の靈柩車には大連迄見送りの榎本中佐、板倉大尉、在旅各宗僧侶、市民を代表して陰山助役を始め原隊に赴く川島曹長以下二名の兵卒同乘込み上ぐる胸の歎きの中に徐々に離旅喪服姿の遺族一同痛しさには一しほの哀愁をそゝり發車に際して榎本中佐より一場の挨拶があつた

悲しみに埋つた埠頭

寫眞（一）見送りの大連市民（二）はるびん丸に移される我勇士の遺骨（三）内田滿鐵總裁の弔辭（四）はるびん丸で送還された傷病兵

悲しくも盛大な けさの見送
埠頭を埋め一萬八千

遺骨を送る埠頭は岸壁を學生女學生團體にベランダ屋上を一般市民に占められ身動き出來ない有樣だその數約一萬八千、在滿軍人町内旗、團體旗のはためきも思ひなしか悲しげだ定刻十時船は國の鎭めの吹奏に送られて内地に向つた、この遺骨護衛の重任を擔つた酒井豐吉大尉は語る

自分も大興の戰闘に加はりましたし自分の中隊のものも四名許りこの白木の箱に收まつて歸國するものもあるので一入感慨深いものがあります、あゝやつて遺品のうちに軍刀が油紙で包まれて靈前に祭られてゐるのを見ると胸が一杯になります、自分は神戸まで送り出迎への留守隊の手に引渡すつもりですが護衛中は間違ひの無い事を祈つてゐます、最後にこの澤山の市民の見送りを感謝します

廣島衛戍病院へ
同船離滿した傷病兵

北滿各地に轉戰名譽の負傷を受けた傷病兵中後藤軍曹以下四十四名は一等軍醫太田氏以下に護られて勇士の遺骨と共に十三日出帆はるびん丸にて廣島衛戍病院に向つたが午前八時構内迄乘り入れた自動車から降され大連病院看護婦連有志の奇特な努力により其失はれた片手、不自由な片足、さては顏面の貫通銃創にそれぞれいたましい姿をはるびん丸に乘船する白衣の患者兵となり乍らも軍靴と軍帽だけはしつかり手離さない「動いちやいけませんよ、しばらくの辛抱ですわ」大連醫院の看護婦さん達のやさしい慰めの言葉が美しく病室を縫つてゐる、出帆にのぞみ太田軍醫は語る

今日送る一行はどちらかと云ふと輕い方で門司で別の船に乘せて廣島の衛戍病院に入院させるのです、なほ殘りの患者は十五日の貴州丸で直接宇品に向ふ豫定になつてゐます、最後に盛んな市民の御見舞御見送りに對しては患者一同感激してゐますから貴紙より市民一般によろしく

かくて傷病兵一同はお互に肩を借し手を執り合つて埠頭を埋めつくした市民の見送りに頭を下げ感謝しつゝ感慨深い滿洲の地を離れた

重傷兵 貴州丸では
十五日出發

戰傷兵四十四名は十三日出帆はるびん丸にて内地に向つたが殘餘の小河原中佐以下三十餘名は十四日貴州丸にて出發の筈のところ一日延期十五日午前十時出帆に變更された、なほ同日還送される小河原中佐以下の傷病兵はいづれも重傷患者のみで一路宇品に向ふもので市民の熱誠な見送りを切望する

お守袋を兵隊さんに贈る
旅順第一小學の女生徒が 約二百個をつくり

内地その他各方面から出動軍隊に贈つて來た武運長久の御守さんは素晴らしい數に上つて軍部ではそれぞれ適當に各將士へ分配したが受取つた兵隊さん達もこの有難い御守りを入れる物迄用意がして無かつたためいづれも手帳や蟇口の中へ納めてゐるので旅順第一小學校の女生徒一同は早速御母さんや姉さんから小切れを貰つて縱二寸横三寸の守袋を作りそれに紐をつけて約二百個を取敢ず旅順衛戍病院收容中の戰傷將士へ贈つたが、兵隊さん達もこの眞心こめたこの上もない贈り物にスッカリ感激して大喜びであつた

出動軍人の家族慰問
軍人後援會

大連軍人後援會の委員長辛島民政署長外佐藤至誠氏、花井大連、飯島水上、三浦小崗子、久下沼沙河口各警察署長の委員は十三日午前十時遺骨見送り後大連市内沙河口小崗子より目下奥地に派遣されてゐる出動軍人十八名の家庭を訪問し懇なる慰問をなした

交驩放送 大成功
けふラヂオ祭

【東京十三日發】本日のマルコニー記念世界十數ケ國ラヂオ交驩放送は日本時間午前六時より開始されたが各地放送明瞭に聽取され大成功を收めた

衛研所長死去
十四日に葬儀

滿鐵衛生研究所長土谷鈦一郎氏は肺結核のため約二ケ月前より大連醫院に入院加療中の處藥石效なく十三日午前十一時逝去した、行年四十一、葬儀は十四日午後一時より天神町常安寺に於て執行の筈 土谷氏は大正十三年滿鐵に入社翌年衛生研究所に轉じ本年十月所長に榮進したものである、昨年春チブス、赤痢の豫防錠の研究を完成して豫防注射代りに錠劑を服用せしめる等貢獻する所多大なるものがあり非常に惜しまれてゐる

彌生高女生 「やよひ」を寄贈

大連彌生高等女學校では目下酷寒の奥地でわが同胞保護のため活躍しつゝある出征軍隊並に警官慰問のため同校機關雜誌「やよひ」を時局特輯號として生徒及び同窓生その他有志の寄稿になる滿蒙時局問題のみを掲載せる特別號を發行し出征軍隊傷病兵に寄贈するさ

百米背泳で 極東新記録

【マニラ十二日發】本日ゴリザール記念プールで行はれたオール臺灣（日本）對オールフイリツピン對抗水泳競技會で臺灣の松村選手は百米突の背泳で一分十四秒の新極東記録を樹立した

相生氏一代記出版

福昌公司創設者故相生由太郎氏の三回忌に當り福昌公司互敬會より相生氏一代記の出版を企て本年三月より編纂してゐたがこの程漸く完成し來る二十五日頃上梓する筈 一代記は「滿洲と相生由太郎」と題し頭山滿翁の題辭、朝倉文夫氏の裝幀になり千六百部に亘る大部のものであるが内容は明治三十八年以後の滿洲經濟界發展の動向を歴史的に記述せるもので相生氏を中心とせる滿洲經濟史とも觀らるべきものである、なほ相生家では來年一月三日の三回忌當日に之を各知己へ配布するさ

瓦斯會社奉仕

南滿瓦斯會社では例年の如く十日から十五日まで各需要家を訪問して瓦斯七輪その他破損箇所の修繕乃至は取付をなして需要家への奉仕をなしつゝあるが、これがため係社員五十名は早朝より日沒まで各方面に一齊出動してゐる、なほ十六日から十七日まで七輪アルミニユーム鍋、瓦斯器具等の廉賣を行ふさ

今日の滿日講堂

午後六時より第二回出兵軍人慰問の各流出演の琵琶演奏大會を開催するが會費は金五十錢で收入金は關東軍司令部に獻金、なほ會券は會場にても取扱ひ多數の來聽を希望する、主催大連愛吟會同人

天氣豫報

十四日 南西の風 晴一時曇

各地溫度

	十三日午前十一時	十二日最低
大連	零下二、六	零下一三、三
旅順同	〇、八	同一一、〇
營口同	八、八	同二〇、〇
奉天同	一一、六	同二〇、六
長春同	一六、三	同二四、八

暗流阿修羅館 (271)

生田蝶介　挿畫 藤井耕達

傾く大樹（六）

（この曲者が）と思つた。

尾張屋敷から來たものが、尾張屋敷の代表者のやうに思はれてゐる新左衛門を知らない道理がないが、客は別に驚いた風も見せなかつた。そして、

「いや、さう思はれるのは無理はない。これにはいろいろと事情のあること。それよりも前に、新左衛門殿にお目にかかりたいのでござる」

「たとへ、どのやうな御事情がござらうとも、拙者に解しかねる」

「その御容子では、お身は、どうやら新左衛門殿では無いやうでござる。新左衛門殿は御留守かな」

「留守でござるが、もう、いまにも戻つてくるかと待つてゐたところでござる」

「それでは、待つて居りませうか」

「それはご勝手ぢやが、新左衛門に逢つてどう仕樣となさるのかな」

「それは、お身には云はれませぬ」

「して御身はどなたでござるか」

「拙者は佐々木周太郎といふ旗本の片割れでござるが、貴殿は?」

「私も仔細あつて、いまのところ名は明かされませぬ」

「拙者に名をきいておいて、自分の名を明かさぬといふのは無禮でござらう」

「成程、お言葉通りでござる。が新左衛門殿がお戻りになれば、いやでもひとりでに判り申す。何卒いま暫くお待ち下されたい」

「拙者は取るに足らぬ故、そのやうに云はれるのであらう。よろしい、では強つて訊きますまい」

「さうされると困る。が、私の名を云つたところで、信じて頂けないであらう」

「それでは訊くまい。拙者はこれから鴨撃ちに出てゆく、ご免下されい」

「鴨撃ち。それはお樂しみでござる、一緒にお伴れ下されぬか」

「貴殿は新左衛門をお待ちになつた方がよいではござらぬか」

「いや、何時お戻りあるかわからぬものを、ここでお待ちしてゐるよりは鴨撃ちのお伴の方がよささうでござる」

「なら、ついておいでなされ」

周太郎は仕度をして出かけた。客はそのあとについて出かけた。二人の姿が、芒の中にがさがさと隠れていつた。

雪は次第に降り加はつて來た。

それから半時とは經たなかつた山村新左衛門が、旅の姿のままで戻つて來た。

裾を、はたはたと拂つて、上ると、幾日も明けておいた家を、今更らしく見廻して、着物を改めたと見える。

「周太郎も、何處かへ行つたもの」

と云ひながら爐のそばにあぐらをかき、長い火箸でかき廻したが

「お、火がある。つい今まで居たのだな」

榾を次ぎ足して、爐は赤々と燃えはじめた。

「ああ寒かつた」

身體があたたまると、疲れが出たものか、ついうとうととしてゐた。

「御免!」

障子の外の聲である。

新左衛門は、かつと瞳を見開いた。

「御免!」

新左衛門は立ちあがつた。そして帶を締め正し、襟を正した。

「御免、お不在でござるか」

「いや、在宅でござる」

と、さつと障子をあけた。

日活アラモード　日活現代劇脚本部合作の原作により阿部豐監督が製作したジャック好みの現代劇作品で林田宏毅、小杉勇、高津慶子、濱口富士子、入江たか子、夏川靜江ら賑やかなキャストである【次週帝國館上映】

キネマと演藝

三二年度のスター（四）　東活その他

尾上菊太郎外數名のスターが大衆文藝映畫その他に行つてしまつた東活撮影所は全く新陣容を立直して新なる活氣に充ちてゐる時代劇は阿部九州男が「閉影双双錄」を完成後山口組で「命の盆墓座」を撮り、その他目覺ましい活躍ぶりで新入社の嵐菊麿も第一回主演ものとして「若殿行狀記」に着手した現代劇では「天眼通」で川田二郎、福原直正等が動き武村新は今更でないが今後より一層賣り出しに努めると、赤澤キネマには片岡壽美藏が「阿波の鳴門」でお目見得して明年こそ馬力をかけることであらう大衆文藝映畫は尾上菊太郎が愈々光を放つて出るであらうし新入社の夕川美沙子も亦ものにならう、河合には藝妓出の河合喜美子がゐるこれ等はきせずして三二年度に輝き乘出すが果して榮冠は何人の手にかち得られるか

東活實演隊各地日程　大日活は元旦から四日まで

東活現代劇部武村新、南光明、東郷久義、岡田靜江、大内純子、宮城直枝ら男女優十三名の實演「出征夜話」は既報の如く大日活の正月興行第一週に上演するが、その後各方面との交渉の結果、一行の實演日程は元日から四日まで大連（大日活）五、六兩日旅順（昭和園）八、九兩日長春（演藝館）十一、二日の三日間奉天（奉天館）十三、四兩日撫順（黎明シネマ）と確定した

本日から開演　大劇の家庭劇

十一日開演の豫定であつた大連劇場の曾我廼家一郎一座の家庭劇は大降雪のため延期中であつたが、愈々本日からスチームの裝置も完備し初日の蓋を開けることになつた、御目見得狂言左の如し

一、笑劇　トランク　二景
二、諷刺劇　若き日の影　三場
三、人情劇　濱の兄弟　一場
四、社會劇　一夜の情　一場
五、喜劇　心の脱線　二場

東活月極上映　奉天長春撫順

東活映畫は從來九州支社より出張員の手を經て配給されつつあつたが、今回出張員が引揚げ大日活館主長次郎吉氏と九州支社と直接取引をなし、長氏の手により明春正月から奉天（奉天館）長春（演藝館）撫順（黎明シネマ）に月極め配給されることとなり、プロは大日活落ちを上映すると

噂話

大日活が正月プロに組んだ陋妻の「牢獄の花嫁」と新興キネマの「酒は涙か溜息か」▲兩方とも内地で續映されてゐるので長館主、今からすつかり氣をよくしてゐる▲あさは東活の實演隊さ許り大いに馬力をかけ第一週に上演と決り第二週を「牢獄の花嫁」「酒は涙か溜息か」となし第三週は「石川卅番手柄」とするらしい▲帝國館は二本立ではどうも物足らないといふので中野館主夫人が關西支店と交渉の結果、新春から三本立プロとした旨、日活大連出張所に會社から入電があつたとのこと▲中央館はいよいよ竣工屆を提出し檢査が始まつたから豫定通り年内に「青春圖繪」と「さんご笠」で開館興行をやり▲第二週は正月興行に入る準備が整ひ、館名は正式には既報の如く中央映畫館と確定した

流石は日本一

何が安い面白いといつて『キング』新年號に優るものなし、思ひ切り大奮發の、大附録つき、堂々八百頁の大冊、僅か六十錢で非常な人氣だ。

本社特選　新棋戰（其十）

平手番　香交　七段△溝呂木光治
六段▲山北孫三郎

【圖は四二銀迄の局面】△溝呂木氏「持駒」ナシ

▲山北氏「持駒」銀歩歩歩

▲九三角　△七五銀
▲七五角　△六五桂
▲八五飛　△同角
▲七五飛　△七六銀
▲三八角　△同銀

【土居八段講評】▲溝呂木君は戰鬪力を失ひ次第に悲境に陷つた此局面を何んとかして恢復しやうとの意味の下に譜の如く七五角と切り、而して八五飛と浮いたのは最後の一策である。

【荻原六段解説】山北氏の七五銀は益々角の利きを消す樣だが、飛車の横利きを以て九七角頭を守つてゐるし、敵の九五歩の攻めを消した安全な指手である。溝呂木氏の七五角切は過激の樣だが棋勢不利と見て持久戰になると益々悲境に陷る故決戰に出たもので此際已むを得なかつたと思ふ。山北氏七六銀は七六金でもよいが、駒の連絡が切れるから大事を取つたのである。溝呂木氏の三八角は次に四七角と成つて、飛車を得て於に攻めんとする意味で、この際七五角切から繼續の手段である。